株式会社ＩＮＡＸ

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせは

（株）INAX「お客さま相談センター」

TEL 0120-1794-00

受付時間　平日　　　　９：００～１９：００
　　　　　土日・祝日　１０：００～１８：００
　　　　　（夏季、年末年始の休みは除く）

FAX 0120-1794-30

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・IP電話等ではご利用になれない場合がございます。
　下記番号をご利用ください。
　TEL 0562-40-4050　FAX 0562-40-4053

修理のご依頼は（取扱説明書の「アフターサービスについて」をお読みください）

お求めの販売店または
（株）INAXメンテナンス（365日受付＆修理）

TEL 0120-1794-11

受付時間　９：００～２０：００

FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

INAXインターネット・ホームページ・アドレス http://www.inax.co.jp/

取扱店

GPU-0233X（09022）

INAX

アライン シリーズ
ラ・バス　テイスト シリーズ
ラ・バス シリーズ

システムバスルーム

お手入れガイド

システムバスルームを美しく、また快適にご愛用いただくために、お手入れ前にはこの「お手入れガイド」をよくお読みいただき、正しく安全にお手入れしてください。

※お手入れを定期的にされない場合、商品の性能が十分に発揮できないことがあります。

以下の内容は取扱説明書に掲載しています。取扱説明書も合わせてご覧ください。（安全上のご注意、ご使用方法、故障かな？と思ったら、交換部品のご案内、アフターサービス、保証書）

このお手入れガイドや取扱説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切なお手入れや使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承願います。

※このお手入れガイドと取扱説明書は、必要なときにすぐ取り出せるところに保管してください。

※転居される場合、次に入居される方に、このお手入れガイドと取扱説明書をお渡しください。

しっかりお手入れで、いつもキレイ、快適な浴室を保ちましょう。

浴室は体を清潔にするだけでなく、ホッとくつろいだり、
家族でワイワイ入浴したり、心豊かなひとときが広がる素敵なスペースです。
そんな浴室は、いつもキレイであって欲しいもの。
この「お手入れガイド」は、快適なバスタイムへの思いを込めて、
浴室をキレイに保つお手入れ方法をご紹介していきます。

「お手入れガイド」をよく読み、正しいお手入れをしてください。

以下の表示マークは安全に関する重要な内容を表しています。表示マークがついている内容は必ず守ってください。

■ 表示マークについて

●誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

⚠警告	取扱いを誤った場合に、使用者等が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。
⚠注意	取扱いを誤った場合に、使用者等が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。

■ 絵表示について

●お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

注意しなさい！	してはいけません！	分解してはいけません！	指示した場所に触れてはいけません！	指示通りにしなさい！
左記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。	一般的な禁止記号です。			一般的な行動指示記号です。

※取扱説明書、および水栓、換気乾燥暖房機等の専用の取扱説明書、本体表示の内容もご覧ください。
※本体表示（ラベル）は、はがさないでください。

もくじ

お手入れの前に
キレイに保つお手入れのコツ …… 3
用意するもの …… 5
汚れの種類とお手入れ方法 …… 7
毎日のお手入れ
毎日のお手入れ方法 …… 9
定期的なお手入れ
お手入れの目安 …… 11
浴槽まわり
①浴槽 …… 13
②風呂フタ …… 13
③追いだき口（循環口） …… 14
④浴槽排水口 …… 15
⑤浴槽機器 …… 16
床・天井・壁
⑥壁 …… 17
⑦天井 …… 18
⑧床 …… 19
⑨床排水トラップ …… 21
ドアまわり
⑩ドア …… 27
アクセサリー
⑪鏡 …… 33
⑫握りバー・タオル掛 …… 34
⑬収納部・カウンター …… 34
水栓
⑭水栓 …… 35
照明
⑮照明 …… 38
換気扇・暖房機
⑯換気扇・暖房機 …… 40
故障かな？と思ったら
よくあるお問い合わせ …… 43
このような場合は、修理を依頼してください。 …… 45

お手入れの前に
毎日のお手入れ
定期的なお手入れ
浴槽
風呂フタ
追いだき口（循環口）
浴槽排水口
浴槽機器
壁
天井
床
床排水トラップ
ドア
鏡
握りバー タオル掛
収納部 カウンター
水栓
照明
換気扇 暖房機
故障かな？と思ったら

キレイに保つお手入れのコツ

お手入れのコツは「汚れや場所によって洗剤・道具を使い分ける」、
「汚れは、種類とお手入れ方法を確認してすぐに落とす」、
「毎日＋定期的なお手入れを上手に組み合わせる」です。

お手入れの前に

浴室は、人の身体から出る皮脂や石けんカス、水道水等による汚れやカビ等、
さまざまな汚れが付きやすい場所です。
汚れは放っておくと、固くガンコな汚れになり、取れなくなることもあります。
キレイを保つために「お手入れのコツ」をしっかり実行しましょう。

お手入れ前の確認

お手入れの前に道具を用意し、浴室の汚れやお手入れ方法をご確認ください。

用意するもの

お手入れに必要な洗剤や道具を用意します。

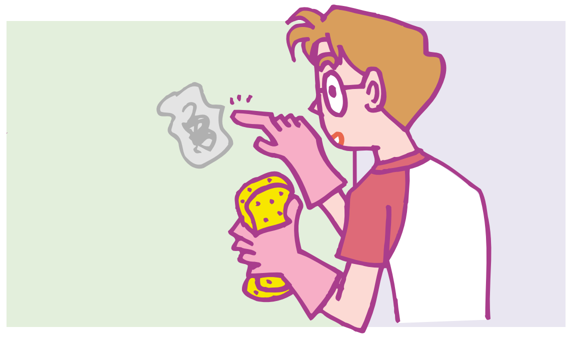
ポイント

洗剤、道具やその使い方によっては、浴室を痛めることがあります。注意しましょう。

→ 5·6 ページ

汚れの種類とお手入れ方法

汚れの種類により適した洗剤や道具が異なります。
放っておくと取れなくなる汚れもあるのでご確認ください。



ポイント

汚れを見つけた場合は、「汚れの種類とお手入れ方法」でお手入れ方法を確認してすぐに落としましょう。

→ 7·8 ページ

お手入れの基本は　毎日＋定期的なお手入れ

浴室のお手入れはガンコな汚れを作らないことが大切です。
毎日のお手入れと定期的なお手入れを効果的に組み合わせましょう。

毎日のお手入れ方法

毎日の汚れや汚れの原因を、その日のうちに落とします。

ポイント

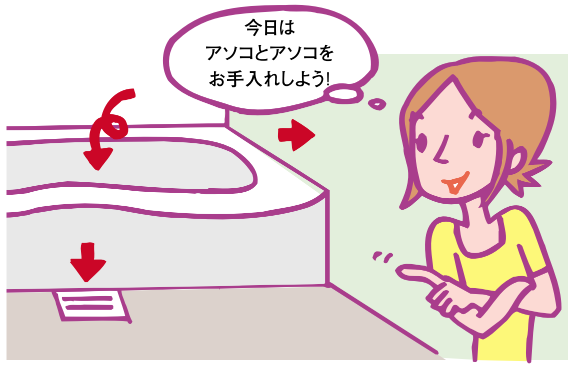
浴室がまだ濡れている間に、その日の汚れ（皮脂や石けんカス等）を落とし、水分をふきとりましょう。

→ 9·10 ページ

定期的なお手入れ方法

「毎日のお手入れ」をしても残ってしまう汚れを、「定期的なお手入れ」で落とします。

排水トラップ等は、商品の性能を十分に発揮するために必ず、定期的にお手入れしてください。



ポイント

「お手入れの目安」（P.11·12）を参考に、入浴回数や汚れ具合によって計画的にお手入れしましょう。

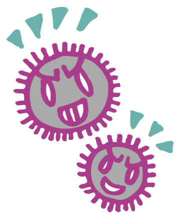
→ 11～42 ページ

浴室にカビが･･･

カビについて知り、カビを生えにくくしましょう。

どうしてカビが生えるの?

カビは微生物の一種で真菌と呼ばれています。カビが生えるには①温度（20～30℃）、②湿度（70%以上）、③養分（皮脂、ホコリ等）が必要です。
浴室はこの条件をみたしやすく、カビが生えやすい場所の1つなのです。



カビを生えにくくするために

入浴後に、シャワーでその日の汚れ「養分」を洗い流し、水のシャワーで浴室内の「温度」を常温程度に下げます。
その後十分に換気（窓を開けるか換気扇を回す）して「湿度」を下げます。

もし、カビが生えてしまったら

お掃除でカビ以外の汚れを落とし、浴室が乾いているときに…

①ゴム手袋、マスク、保護メガネ等を着用します。
②浴室のドアを閉めて窓を開けるか、換気扇を回します。
③カビが生えている場所にカビ取り剤をスプレーします。
④しばらくおいて水で洗い流します。

※カビ取り剤・防カビ剤を使用する場合は、必ず注意書きをよく読んで正しくお使いください。
※カビ取り剤は長時間放置したり、洗剤の洗い残しがないようにしてください。
　変色や変質、金属のサビ、ゴムの劣化の恐れがあります。
※カビの上に汚れが付いていたり、ぬれているとカビ取り剤の効果が低下します。
※カビやカビ取り剤に関する詳細は「家庭用カビ取り・防カビ剤等協議会HP」
　（http://www.kabikyo.gr.jp/top.html）をご覧ください。

用意するもの

少しでも楽にお手入れしたい方はおすすめ便利グッズもお試しください。
また、使ってはいけない洗剤・道具もありますのでご注意ください。

道具

種　類			使う場所
スポンジ	大きなやわらかいスポンジ（ウレタンフォーム製等）がお勧めです。 「おすすめ便利グッズ」メラミンフォーム		浴槽、風呂フタ、壁、床、排水トラップ内部、鏡、収納部、カウンター、水栓
柄付スポンジ	柄の付いたスポンジは、天井等のお掃除に便利です。		天井、壁（手の届かない場所）
やわらかい布	ぞうきんはもちろん、使い古したタオルやTシャツ等。 「おすすめ便利グッズ」水切りワイパー、吸水性の高い洗車用タオル		握りバー、タオル掛、収納部、ドア、照明カバー、換気扇・暖房機フロントカバー・リモコン
歯ブラシ	使い古しの毛先が広がっているものをお使いください。		追いだき口カバー、風呂フタ、排水口ヘアキャッチャー、排水トラップ内部、水栓ストレーナー、ドア下枠溝・ヘアキャッチャー
浴室用ブラシ	先割れ加工（樹脂製の毛先を細く裂いた状態）のブラシをお使いください。		（床）
ゴム手袋	中に綿素材の手袋をして、ゴム手袋をすると肌荒れ防止になります。		換気扇本体、カビ取り剤使用時、その他洗剤使用時

洗　剤

種　類		洗剤（例）		注　意
浴室用合成洗剤（中性）	浴室の汚れに強い成分が配合されています。 「おすすめ便利グッズ」スーパークリーナー万能Jrくん		お風呂のルック（ライオン）、マジックリン泡立ちスプレー（花王）	※洗剤が残ると変色やシミの原因となります。 ※濃縮タイプの洗剤は、原液のまま使わないでください。
浴室用クリームクレンザー	微粒子の研磨剤が入ったクリーム状の洗剤です。		クリームクレンザージフ・バスクリーナー（ユニリーバ）、お風呂のルックみがき洗い（ライオン）	※こすりすぎるとキズが付いたり、逆にツヤが出すぎたりすることがあります。
カビ取り剤	カビを分解して取り除きます。		カビキラー（ジョンソン）、ルックヌメリ＆カビ速攻バスター（ライオン）	※長時間放置したり洗剤が残ると変色や変質、サビ、ゴムの劣化の原因となります。 ※カビ取り剤を使用する場合は、P.3「浴室にカビが…」をご参照ください。
風呂釜洗浄剤	発泡する泡で風呂釜や配管内部の汚れを落とします。		ジャバ（1つ穴用）（ジョンソン）	

※洗剤（例）も汚れの種類や状態・使い方によっては効果がなかったり、浴室を傷めることがあります。

おすすめ便利グッズ

メラミンフォーム（柄付のものもあります。）		水を含ませてやさしくこすります。 ※強くこするとキズが付くことがあります。 ※水栓の印字部分は消える恐れがあるので使わないでください。 ※カウンターや収納棚等、木目柄付や光沢のある樹脂製部品には使わないでください。
巻フタ用ブラシ、スポンジ		巻フタの凹凸形状のブラシやスポンジなら、お手入れも簡単です。
水切りワイパー（スクイジー） 洗車用タオル		水分を素早く取り除くことができ、ぞうきんをたくさん使わずにすみます。
スーパークリーナー万能Jrくん（マルシン）		固形の植物性中性クリーナーです。こびり付いた汚れや、もらいサビにも効果があります。

✕ 使わないで

表面にキズをつけ、傷めてしまう	●粉末クレンザー、磨き粉等研磨力の強いもの ●硬いスポンジ（金属タワシ、ナイロンタワシ等）、毛先の硬いブラシ
表面が変色したり、シミになる	●溶剤（ラッカー・シンナー等）、薬品類（アルコール・塩酸・アンモニア・苛性ソーダ等）、およびこれらを含む洗剤・洗浄剤 ●「酸性」の洗剤、「アルカリ性」の洗剤（カビ取り剤を除く）（※） ●オレンジオイル配合の洗剤（樹脂部品以外へは使えます）

※「弱酸性」、「弱アルカリ性」の洗剤はご使用いただけますが、浴槽、床、金属・メッキ部品等が変色したり、金属がサビることがあります。
事前に目立たないところで確認の上、また長時間放置したり、洗剤の洗い残しがないようにご使用ください。

⚠ 警告

- カビ取り剤等の使用中、使用後は必ず浴室のドアを閉めて十分に換気してください。
- カビ取り剤を使用の際は、肩より上にスプレーしないでください。また、顔や服に飛沫がかからないようにご注意ください。
- 塩素系の洗剤、洗浄剤と酸性タイプの洗剤、洗浄剤を混ぜて使用しないでください。有害な塩素ガスが発生します。（同時使用および前後の使用でも塩素ガスが発生します。）
- カビ取り剤を使用の際は、マスク・保護メガネ・ゴム手袋等を着用してください。

⚠ 注意

- 洗剤の注意書きをよく読みご使用ください。
- お手入れのときは必ずゴム手袋等で保護してください。
※突起部分やすき間等でケガをする恐れがあります。
- 洗浄剤は、使用されている給湯器に適したものを使用してください。
- 固形、または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤を使ったり、近づけたりしないでください。
※金属やゴムが腐食、劣化して漏水の原因となります。
- 化粧品、アロマオイル等の薬品が付着した場合は、すぐに水できれいに洗い流してください。
※放っておくと漏水や変色、割れ等の原因となります。

お願い

●使わないで
溶剤、薬品類等「×使わないで」に記載のあるものは使わないでください。

●中性洗剤以外を使用される時は
浴室用合成洗剤（中性）以外を使用する場合は、事前に目立たないところで変色等ないか確認してください。

●金属類を放置しないで
ヘアピン・カミソリの刃等を浴室に放置しないでください。
※サビが付いてとれなくなる場合があります。

●吸盤付製品の使用について
吸盤付タオル掛、吸盤付石けん置き等を使用しないでください。
※変色する恐れがあります。

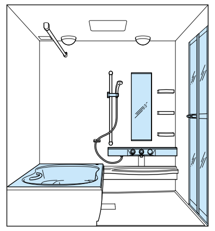
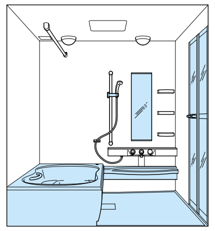
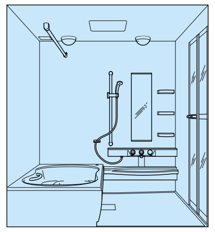
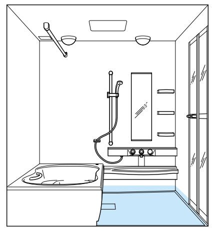
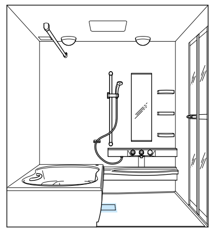
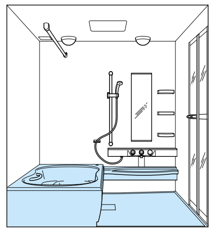
●洗剤を長時間放置したり、残さないで
どのようなタイプの洗剤・洗浄剤でも、浴槽や床・壁・カウンター等に塗布後すみやかに水でよく洗い流してください。
※洗剤分が残っていると表面が変色したり変質することがあります。

●カビ取り剤を使用される時は
カビ取り剤等を使用する場合は、必ず注意書きを読み正しくお使いください。
また、使用後はすみやかに水でよく洗い流してください。
※カビ取り剤が残っていると表面が変色・変質することがあります。
また、水栓金具やドア枠等にサビが生じたり、排水栓のゴム部が劣化することがあります。

●化粧品（毛染め剤等）の使用について
浴室内で毛染め剤やマニキュア除光液を使用されるときは、必ずシート等で床等を保護してください。
※付着するとシミになる場合があります。

汚れの種類とお手入れ方法

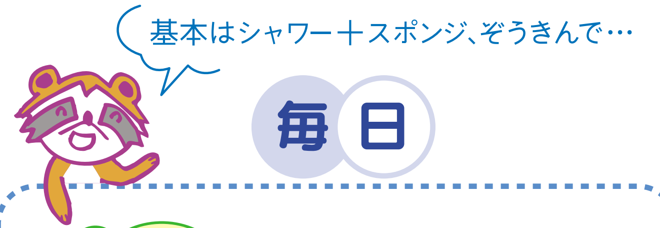
汚れを見つけたらこのページで種類とお手入れ方法を確認し、すぐに落としましょう。
放っておくと取れなくなる汚れもありますのでご注意ください。

汚れの種類	汚れの色	汚れやすい場所	汚れの特徴	汚れの原因	予防方法	お手入れ方法	注意する点
水アカ 湯アカ	白 褐色	浴槽(水面部) 水栓(金属部分) ドア 鏡 シャワーフック 等 	表面が白っぽく、ざらついている汚れです。	「水アカ」は水道水に含まれるケイ酸がたまった汚れです。 ※水に溶けないため、放っておくとガンコな汚れになります。 「湯アカ」は皮脂、石けんカス、ホコリ等が結びついた汚れです。	毎日のお手入れをします。 ※詳しくは「毎日のお手入れ方法」(P.9·10)をご参照ください。	浴室用合成洗剤(中性)をかけ、2～3分おいてスポンジでこすり、洗剤を洗い流します。 ポイント 浴室用合成洗剤(中性)で落ちなかった汚れに、浴室用クリームクレンザーを使います。	※浴室用クリームクレンザーを使う場合は、表面にキズを付けたり、こすりすぎてツヤがですぎないようにご注意ください。 (特に樹脂·アルミ製部品はキズが付いたり、光沢がなくなりやすいのでご注意ください。) ポイント 浴室用クリームクレンザーを使う時は強くこすらず、汚れ部分を4～5回磨いては水をかけます。これを繰り返して少しずつ汚れを落とします。
金属石けん (カルシウム石けん、マグネシウム石けん等) (銅石けん等)	白 灰 青緑	床 浴槽まわり ドア 鏡 カウンター シャワーフック 等 	ざらついた汚れや、固い汚れ、粘りのある汚れです。	水道水に含まれるカルシウムやマグネシウム、銅等の金属イオンと石けん成分や皮脂が結びついてできた、溶けない汚れです。			※銅イオンは新築当初等、銅管が新しい時に溶け出しやすく、通常は数ヶ月程度でおさまります。(水質によっては長びくこともあります。)
カ　ビ	黒 紫 ピンク	全体 	条件がそろえば浴室のあらゆる場所に生える黒や紫、ピンクの汚れです。	「温度」(20～30℃)、「湿度」(70%以上)、「養分」(石けんカスや皮脂、ホコリ等)がそろうとふえやすくなる微生物の1種です。		カビ取り剤をかけ、しばらくしてから水でよく洗い流します。	※カビ取り剤をかけて放置したり、洗剤が残ると変色や変質、サビ、ゴムの劣化の原因となります。 ポイント カビ取り剤はお掃除後、浴室が乾燥している状態で使うと効果的です。
ピンク ヌメリ	ピンク	排水口周辺 床 壁(下部) 	ピンク色のヌメリ汚れです。	皮脂等を養分にして酵母がふえてできた汚れです。 ※放っておくと色素が沈着して取れなくなります。		浴室用合成洗剤(中性)をかけ、2～3分おいてスポンジでこすり、洗剤を洗い流します。 ポイント 浴室用合成洗剤(中性)で落ちなかった汚れは、カビ取り剤を使います。	
ヌメリ	――	排水口周辺 等 	排水口周辺にできるヌルヌルした汚れです。	水がたまっている排水口等に細菌がつき、汚れを栄養にふえるとき、ヌメリと臭いが発生します。	週に1回 月に1回 のお手入れをします。 ※詳しくは「床排水トラップ」(P.21～26)をご参照ください。		
もらいサビ	赤茶	床 浴槽まわり カウンター 等 	赤茶色のザラザラした汚れです。	ヘアピン、カミソリ等鉄製品や水道水に含まれる微量の鉄粉、外部から入った鉄粉等のサビが付いた汚れです。	サビるものをぬれたまま浴室に放置しないようにします。	浴室用クリームクレンザーで表面にキズを付けないように、やさしくこすり落とします。	

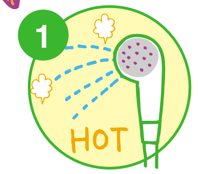
ゴシゴシ洗いはやめて！
硬めのスポンジやブラシでゴシゴシ強くこすらないでください。表面の細かなキズにカビの菌糸等、汚れが入り込み、落としにくくなります。

毎日のお手入れ方法

お手入れの基本は、毎日+定期的なお手入れです。
浴室を使い終わったら、汚れを落とし、水分もふきとっておきましょう。

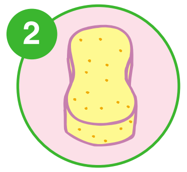


毎日

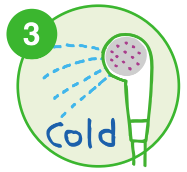


少し熱めのシャワーをかけて汚れを洗い流します。

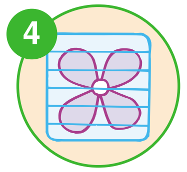
※高い場所から順番にかけます。
※床から1mの高さまでは、特に汚れが付きやすいので念入りに洗います。
※ドアには直接水をかけないでください。水がドアの外へ飛び散ることがあります。



こびり付いた汚れはスポンジでやさしくこすり落とします。



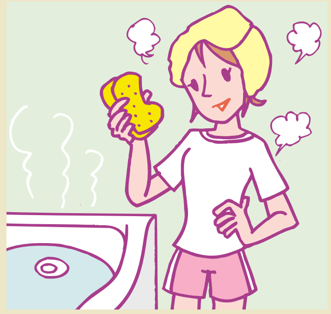
水のシャワーをかけて浴室内の温度を常温程度に下げます。



残った水分をふきとり、窓を開けるか換気扇を回します。

※換気扇は翌朝まで回すことをお勧めします。（常時（24時間）換気機能付き換気設備の場合は、強運転やブロー換気をします。）

豆知識



毎日のお手入れは、入浴あとが効果的

浴室の汚れには、乾燥すると濃縮されてガンコな汚れへと変化するものもあります。
毎日のお手入れは、入浴後の濡れている間にした方が、汚れを楽に落とせます。（カビは除きます。）

※カビ取り剤を使う場合は、「汚れの種類とお手入れ方法」（カビ／注意する点）（P.8）をご参照ください。

水栓・鏡

汚れが目立ちやすいので、シャワーで汚れを洗い流し、乾いた布で水をふきとります。

壁

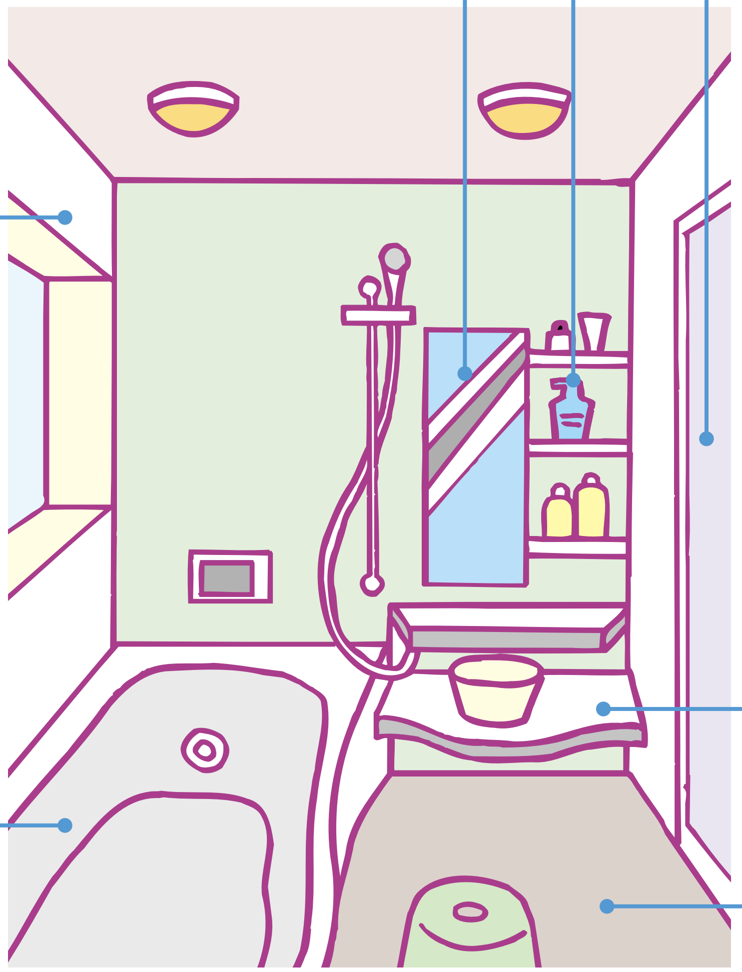
こびり付いた汚れはスポンジでやさしくこすり落とします。

浴槽・風呂フタ

こびり付いた汚れはスポンジでやさしくこすり落とします。

収納部

シャンプーやリンスの容器底に付いた液だれを洗い流します。

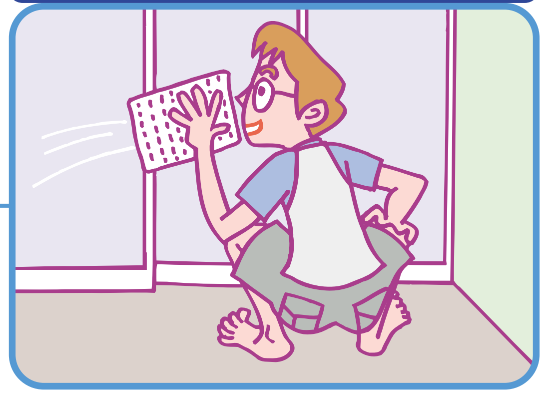


ポイント

落ちにくい汚れには、浴室用合成洗剤（中性）をお使いください。
※ドア、握りバー・収納等のアクセサリー類、照明、換気扇・暖房機は浴室用合成洗剤（中性）を適量薄めてご使用ください。

黒色等濃色の部品は水アカ等の汚れが目立ちやすいので、汚れと水分をよくふきとります。
また、キズも目立ちやすいのでお掃除のときはご注意ください。

ドア・照明・換気扇、暖房機



湿らせた布でふき、乾いた布で水分をふきとります。
※ドア枠のゴミは取り除きます。
※透明面材は汚れが目立ちやすいので、汚れと水分をよくふきとります。

カウンター

カウンターはもちろん、カウンターと壁、浴槽の間にもシャワーをかけてすき間の汚れを洗い流します。

床

こびり付いた汚れはスポンジでこすり落とします。

お手入れの目安

毎日＋定期的なお手入れをすれば、ガンコな汚れはより付きにくくなります。
また、排水トラップ等は、定期的にお手入れしないと商品の性能が十分に発揮できません。

お手入れの目安を参考に定期的なお手入れ計画をたてます。
詳しいお手入れ方法は右端の参照ページをご確認ください。

（赤枠）定期的にお手入れをしないと、商品の性能が十分に発揮できないため、ご注意ください。 必ず、お手入れしてください。

家族の
健康のためにも
浴室はキレイに。

	お手入れ目安	毎日	週に1回	月に1回	半年に1回 または 汚れが目立ってきたら	注意する点	
浴槽まわり	1 浴槽	毎日のお手入れ方法（P.9・10）をご参照ください。	やさしくこすります。		クリームクレンザーで4~5回磨いて水をかける、の繰り返しで落とします。	※注1	P13
	2 風呂フタ		細部は歯ブラシ等で落とします。	おすすめ 月に1回程度、陰干しして乾燥させることをお勧めします。			P13
	3 追いだき口（循環口）		フィルターの汚れを落とします。	風呂釜洗浄剤で風呂釜内部を洗浄します。			P14
	4 浴槽排水口		排水栓、排水コアの汚れを落とします。		（プッシュワンウェイ排水栓）押ボタンの汚れを落とします。		P15
	5 浴槽機器		吸込口等の汚れを落とします。	風呂釜洗浄剤で配管内部を洗浄します。			P16
壁・天井・床	6 壁		やさしくこすります。		カビ取り剤でカビを落とします。	※注2	P17
	7 天井			やさしくこすります。			P18
	8 床		床の目地やコーキング材をこすります。		カビ取り剤でカビを落とします。※洗剤では取れない汚れは浴室用ブラシでかき出します。	※注2	P19～
	9 床排水トラップ		ヘアキャッチャーをお掃除します。※毎日することをお勧めします。	トラップ内部、部品の汚れを落とします。	トラップ部品の汚れを落とします。		P21～
ドア	10 ドア		下枠溝、ヘアキャッチャーの汚れを落とします。	洗剤を薄めて、やさしくふきとります。	ドア下部等、細部の汚れを落とします。	※注3	P27～
アクセサリー	11 鏡		やさしくこすります。		クリームクレンザーで4~5回磨いて水をかける、の繰り返しで落とします。	※注1	P33
	12 握りバー タオル掛		やさしくふきとります。		洗剤を薄めて、やさしくふきとります。		P34
	13 収納部 カウンター		洗剤を薄めて、やさしくふきとります。		収納棚を外し、洗剤を薄めてやさしくふきとります。		P34
水栓	14 水栓		やさしくこすります。	クリームクレンザーで4~5回磨いて水をかける、の繰り返しで落とします。	ストレーナー、整流口、シャワー散水板の汚れを落とします。		P35～
照明	15 照明				洗剤を薄めて、やさしくふきとります。		P38～
換気扇 暖房機	16 換気扇 暖房機			フロントカバーやフィルターを取り外してお掃除します。	洗剤を薄めて、お掃除します。		P40～

※注1 浴室用クリームクレンザーを使う場合は、表面にキズを付けたり、こすりすぎてツヤが出すぎないようにご注意ください。
※注2 カビ取り剤を使用する場合は、必ず注意書きをよく読んで正しくお使いください。（P.3～4「浴室にカビが…」参照）
※注3 アルミ部分には浴室用合成洗剤（中性）以外は使わないでください。
透明面材は汚れが目立ちやすいので、汚れや水分はこまめにふきとってください。

お手入れの仕上げに、乾いた布等で水分をふきとりましょう。

① 浴槽

週に1回

1. 浴室用合成洗剤(中性)をかけて2～3分おき、その後スポンジでやさしくこすります。

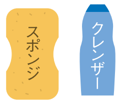
2. 洗剤が残らないように水で洗い流します。

お願い

浴室用クリームクレンザーは常用しないでください。浴槽にキズが付いたり、光沢がなくなることがあります。
※アライン、ラ･バス テイスト、ラ･バスシリーズは、システムバスルームを解体しないと浴槽の交換ができません。浴槽の交換には高額な費用がかかります。

汚れが目立ってきたら

浴室用合成洗剤(中性)で落ちない汚れ(水アカ等)の場合



1. スポンジに浴室用クリームクレンザーを付けて、やさしくこすり落とします。
2. 洗剤が残らないように水で洗い流します。

ワンポイント

浴室用クリームクレンザーを使う場合は強くこすらず、汚れを4～5回磨いては水をかけます。これを繰り返して少しずつ汚れを落とします。

② 風呂フタ

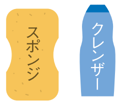
週に1回

1. 浴室用合成洗剤(中性)とスポンジで、細かい部分は、歯ブラシで洗います。
※巻フタ用ブラシ(おすすめ便利グッズ)なら、巻フタの凹凸もいっぺんに洗えます。

2. 洗剤が残らないように水で洗い流します。

汚れが目立ってきたら

浴室用合成洗剤(中性)で落ちない汚れ(水アカ等)の場合

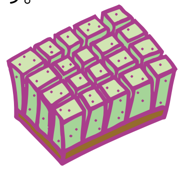


1. スポンジに浴室用クリームクレンザーを付けて、やさしくこすり落とします。

2. 洗剤が残らないように水で洗い流します。

ワンポイント

風呂フタは月に1回程度、お手入れ後に風通しのよい場所で陰干しして乾燥させるとカビが生えにくくなります。



ナイロンたわし付スポンジに1cm角の切れ込みを入れて洗えば、巻フタ用スポンジの代わりになります。(ナイロンたわしの面は使わないでください。)

③ 追いだき口(循環口)

※当社以外の追いだき口(循環口)が取り付けられている場合は、その取扱説明書をよくお読みになりお手入れしてください。

週に1回

必ず、お手入れしてください。

※フィルターに湯アカや毛髪がたまると、目詰まりを起こして湯沸かし機能が正しく働かない場合があります。

1. 循環口カバーを「はずす」の方向(左)へ止まるまで回し、手前に引いて外します。

2. 循環口カバー(フィルター)、循環口本体のゴミを歯ブラシ等で取り除きます。

3. **循環口カバーの△と循環口の△を合わせてはめ込み、「とめる」の方向(右)へ「カチッ」と音がするまで回します。**

⚠注意

🚫 循環口カバー以外は外さないでください。
※漏水する恐れがあります。

お願い

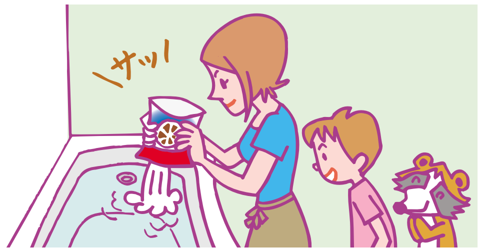
風呂釜用洗浄剤の注意書きをよく読み、ご使用ください。
※給湯器の取扱説明書もご覧ください。

お手入れ後等は、循環口カバーを正しい位置に固定してください。
※給湯器の温度制御ができず、沸きあがりの湯温がずれる恐れがあります。

※取り除いたゴミ等は、排水管に直接流さないでください。

月に1回

風呂釜用洗浄剤をお使いください。
※浴槽機器(アクアジェット等)付きの場合は、浴槽機器(P.16)もご参照ください。



浴槽
風呂フタ
追いだき口(循環口)
浴槽排水口
浴槽機器
壁
天井
床
床排水トラップ
ドア
鏡
握りバータオル掛
収納部カウンター
水栓
照明
換気扇暖房機

浴 槽
風呂フタ
追いだき口（循環口）
浴槽排水口
浴槽機器
壁
天 井
床
床排水トラップ
ド ア
鏡
握りバー タオル掛
収納部 カウンター
水 栓
照 明
換気扇 暖房機

④ 浴槽排水口

週に1回

必ず、お手入れしてください。

① ゴム栓または、排水栓（密閉栓）を外します。

（プッシュワンウェイ排水栓の場合）
※排水栓を開けて（排水栓（密閉栓）が上がった状態）、まっすぐに引っ張り上げて取り外します。

② 排水コアのゴミを歯ブラシ等で取り除きます。

※取り除いたゴミ等を直接流したり、排水コアを外したまま使用しないでください。
排水管が詰まる恐れがあります。

③ 排水コアを元通り排水口に戻します。

※排水コアは向きに注意して、奥までしっかり押し込んでください。排水コアが逆向きの場合や斜め等浮いていると湯張りできなくなります。

プッシュワンウェイ排水栓の場合

④ 排水栓を閉めて（排水栓（密閉栓）が下がった状態）、「カチッ」というまで排水口にはめ込みます。

⑤ 浴槽上縁にある押しボタンを数回押して開閉を確認します。

●押ボタンのお手入れ（プッシュワンウェイ排水栓の場合）

汚れが目立ってきたら

スポンジ

必ず、お手入れしてください。

① 浴槽の上縁にある押ボタンにガムテープ、または吸盤を張り、押ボタンを1度押し込んでから引き上げて外します。

② 押ボタンのヌメリやゴミを取り除きます。

※取り除いたゴミ等は、排水管に直接流さないでください。
※押ボタンに入った水は浴槽下から排水されます。

③ シャワーでお湯をかけながら中央の突起部を上下に繰り返し動かします。

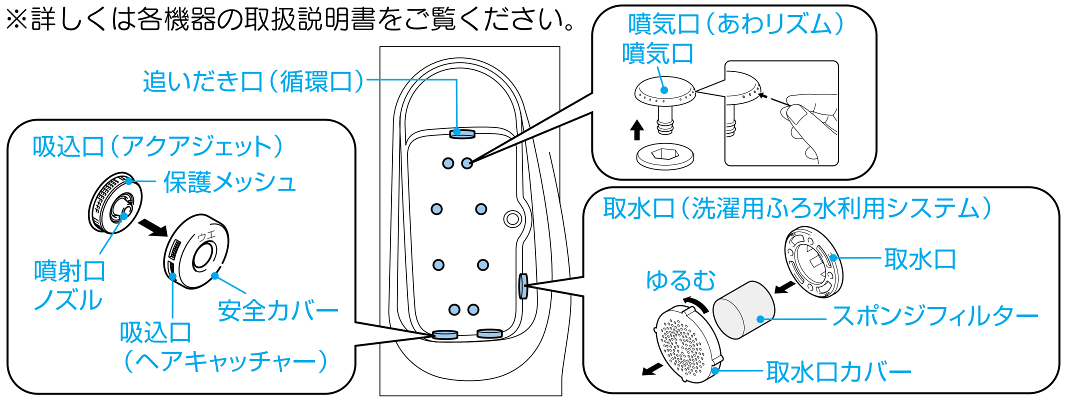
④ 押ボタンを「カチッ」というまではめ込みます。

⑤ 浴槽機器

週に1回

必ず、お手入れしてください。

浴槽機器付きの場合は、吸込口・噴気口・取水口のゴミ等を取り除きます。
※詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。



月に1回

風呂釜洗浄

アクアジェット付き、洗濯用ふろ水利用システム付きの場合は、風呂釜洗浄剤で配管内部をお掃除します。
※詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。

ワンポイント

追いだきとアクアジェットが付いている場合は、いっしょに洗浄します。
洗濯用ふろ水利用システムと、追いだきまたはアクアジェットが付いている場合は、追いだきまたはアクアジェットの洗浄を先に行います。

※風呂釜洗剤の注意書きをよく読み、正しくお使いください。
※配管内部が汚れていると湯アカ等の汚れが出てくることがあります。

浴 槽
風呂フタ
追いだき口（循環口）
浴槽排水口
浴槽機器
壁
天 井
床
床排水トラップ
ド ア
鏡
握りバー タオル掛
収納部 カウンター
水 栓
照 明
換気扇 暖房機

お手入れの仕上げに、乾いた布等で水分をふきとりましょう。

6 壁

週に1回

スポンジ　洗剤（中性）

① 浴室用合成洗剤（中性）をかけて2〜3分おき、スポンジでやさしくこすります。

（Lパネル）

（タイルパネル）

② 洗剤が残らないように水で洗い流します。

⚠注意

🚫 目地やコーキング材を硬いものでこすらないでください。
※切れたり、はがれて漏水する恐れがあります。

❗ 目地やコーキング材が切れたり、はがれている場合は、修理を依頼してください。（P.46参照）
※漏水する恐れがあります。

◆タイル目地のお手入れ（カビが生えているときは）

汚れが目立ってきたら

カビ取り剤

タイル目地やコーキング材にカビが生えているときは、カビ取り剤をお使いください。

※カビ取り剤や防カビ剤を使用する場合は、以下の点に気をつけて正しくお使いください。
- ●注意書きをよく読みます。
- ●マスク、ゴム手袋、保護メガネを着用し、窓を開けるか換気扇を回してください。
- ●肩より高い場所にはカビ取り剤を直接スプレーしないでください。
- ●長時間放置したり、洗剤を残さないでください。

7 天井

月に1回

洗剤（中性）

① 柄付のスポンジ等に浴室用合成洗剤（中性）を付け、やさしくこすります。

② 洗剤が残らないように、湿らせた布でふきとります。

⚠注意

🚫 目地やコーキング材を硬いものでこすらないでください。
※切れたり、はがれて漏水する恐れがあります。

❗ 目地やコーキング材が切れたり、はがれている場合は、修理を依頼してください。（P.46参照）
※漏水する恐れがあります。

※コーニス照明の場合は、凹部もお掃除します。

豆知識　重曹やお酢（クエン酸）は使ってもいいの？

雑誌等で環境にやさしい洗剤として紹介されている重曹や酢（クエン酸）。実は浴室を傷めてしまうことがあるのです。お掃除に使うときはご注意ください。

●重曹

重曹は水に溶けると弱アルカリ性になり、酸性の汚れ（皮脂や湯アカ等）を中和して落とす効果と、マイナスイオンの働きで汚れを洗い流しやすくする効果があります。

★使い方（例）
水１：重曹２〜３程度を混ぜ、ペースト状にしてクリームクレンザーの代わりに。
また、２００mlの水に重曹大さじ１杯程度を混ぜ、浴室用合成洗剤の代わりに使います。
使用後はよく洗い流します。

●お酢・クエン酸

酢水やクエン酸水は弱酸性で、アルカリ性（石けんカス、水アカ等）の汚れを中和して落とす効果があります。また、雑菌の繁殖を抑える、消臭効果等があるといわれています。
※調味酢、すし酢等砂糖やみりんを含むもの、果実酢は使わないでください。

★使い方（クエン酸水）（例）
２００mlの水にクエン酸小さじ１杯程度を混ぜ、浴室用合成洗剤の代わりに使います。使用後はよく洗い流します。

●ココに注意

・浴槽・床やアルミ等の金属、メッキ部品には使わないでください。
また、他の部分でも長時間放置したり、洗い残しがないようにしてください。
（変色やサビの原因になることがあります）
・重曹・お酢・クエン酸は、使う前に目立たないところで変色やキズ等のないことを確認してください。
・重曹は素手で扱うと皮膚に刺激を受けることがあります。

お手入れの仕上げに、乾いた布等で水分をふきとりましょう。

8 床

週に1回

FRP床にリンス等の成分がこびり付くと水はけ性能が落ちてしまいます。

スポンジ　中性洗剤

必ず、お手入れしてください。

1. 浴室用合成洗剤（中性）をかけて2～3分おきます。
2. スポンジで床面や床まわりのコーキング材をこすります。

ワンポイント

FRP床は溝の奥にスポンジがあたるようにお掃除します。
溝や表面の微細な凹凸に届きにくい場合は、先割れ加工の浴室用ブラシをお使いください。

3. 洗剤が残らないように水で洗い流します。

⚠注意

🚫 目地やコーキング材を硬いものでこすらないでください。
※切れたり、はがれて漏水する恐れがあります。

❗ 目地やコーキング材が切れたり、はがれている場合は、修理を依頼してください。（P.46参照）
※漏水する恐れがあります。
（タイル床のタイル目地は、切れても下に防水パンがあるため、漏水しません。）

❗ タイル床のタイルに割れ、欠け、キズが生じた場合は、修理を依頼してください。
※そのまま使用するとケガをする恐れがあります。

お願い

銀イオン配合の洗剤を使う場合は、「毎日」のお掃除をした後にご使用ください。
※洗剤成分が変色して取れなくなる恐れがあります。

FRP床表面は水はけの良い形状になっていますが、一部に水滴が残る場合があります。
- ●床が乾きはじめた後に滴下した水滴。
- ●床周囲の平面部の水滴。
- ●浴室用イスや洗面器等の接触部分。
- ●床（溝）が汚れていたり、換気が不十分な場合、等。

※乾いた布等でふきとっておくと乾燥に時間がかかりません。

タイル床の表面は滑りにくいように凹凸仕上げになっていて水が残りやすいため、乾いた布等でふきとります。

汚れが目立ってきたら

洗い場コーナー付近等に、黒ずんだ汚れが付き、浴室用合成洗剤（中性）やカビ取り剤で取り除くことができない場合があります。

そのような場合は、先割れ加工の浴室用ブラシを使い、かき出すようにすると取り除くことができます。

◆床まわりのコーキング材・タイル床の目地のお手入れ（カビが生えているときは）

汚れが目立ってきたら

カビ取り剤

コーキング材にカビが生えているときは、カビ取り剤をお使いください。

※カビ取り剤や防カビ剤を使用する場合は以下の点に気をつけて正しくお使いください。
- ●注意書きをよく読みます。
- ●マスク、ゴム手袋、保護メガネを着用し、窓を開けるか換気扇を回してください。
- ●肩より高い場所にはカビ取り剤を直接スプレーしないでください。
- ●長時間放置したり、洗剤を残さないでください。

◆キレイ床について

●キレイ床について

キレイ床はお掃除しやすい形状に加えて、表面処理により汚れを落としやすくしてあり、お掃除が楽にできます。

お願い

カビ取り剤は長時間放置したり、洗剤の洗い残しがないようにしてください。
※変色や変質の恐れがあります。

酸性、アルカリ性の洗剤・洗浄剤（カビ取り剤を除く）は使用しないでください。
※変色や変質の恐れがあります。

ワンポイント

キレイ床は、汚れが付かない商品ではありません。「毎日」（P.11～12）、「週に1回」、「汚れが目立ってきたら」（上記）のお掃除は必ず行ってください。

浴 槽
風呂フタ
追いだき口（循環口）
浴槽排水口
浴槽機器
壁
天 井
床
床排水トラップ
ド ア
鏡
握りバー タオル掛
収納部 カウンター
水 栓
照 明
換気扇 暖房機

9 床排水トラップ

⚠ 注意

🚫 排水トラップのフランジは、ゆるめないでください。
※漏水の恐れがあります。

排水トラップとは排水管の一部に水をためて、臭気や害虫の侵入を防ぐ装置です。
中に水がたまっている（封水といいます）のが正常な状態です。

◆くるりんポイ排水口について

●くるりんポイ排水口について

排水トラップ内に浴槽排水が流れ込む勢いにより「うず流」を起こします。

- ●「うず流」でヘアキャッチャーの目詰まり、ヌメリのもとを減らします。
- ●「うず流」で髪の毛等を捨てやすくします。

※浴槽排水しない場合は「うず流」は発生しません。

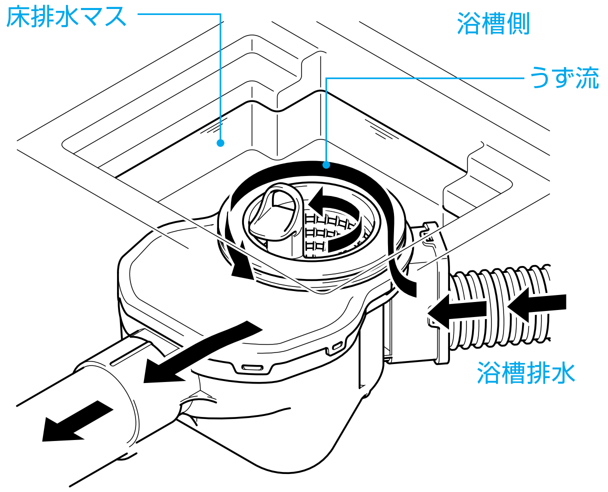
※水位が低い場合（約150mm以下）等は、十分な効果が得られないことがあります。

※浴槽の水位が高い状態で排水した場合は、一時的に床排水マスに排水がたまり、ゴミ等を集めます。

※排水条件によっては「うず流」が持続しない場合がありますが、浴槽排水直後の「うず流」でゴミをまとめる効果はあります。

ワンポイント

くるりんポイ排水口は汚れが付かない商品ではありません。「週に1回」、「月に1回」等のお掃除は必ず行ってください。

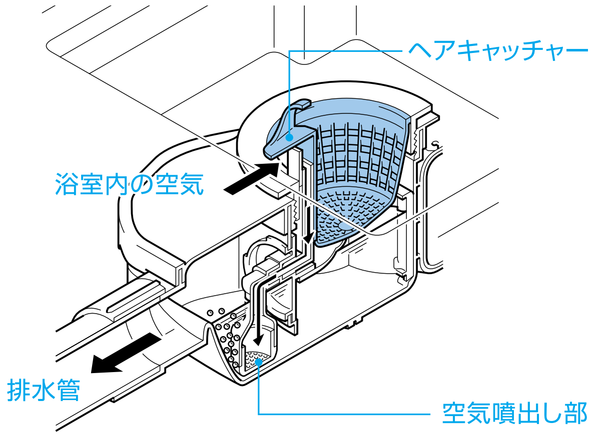


●給気構造について

浴槽排水すると、トラップの水（封水）が減少したり、異音がすることがあります。
これは封水が排水管側に引かれるためです。

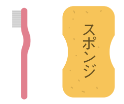
くるりんポイ排水口は、このような場合に浴室内の空気を排水管へ取り込み、封水の減少や異音を抑えます。

※空気を取り込むときに音がしますが、異常ではありません。
※ご使用状況、排水管の経路によっては空気を取り込まない場合もあります。



◆ヘアキャッチャー・排水トラップ周囲のお手入れ

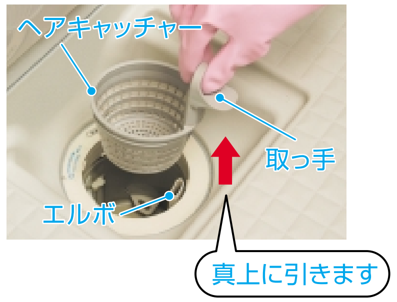
週に1回



必ず、お手入れしてください。

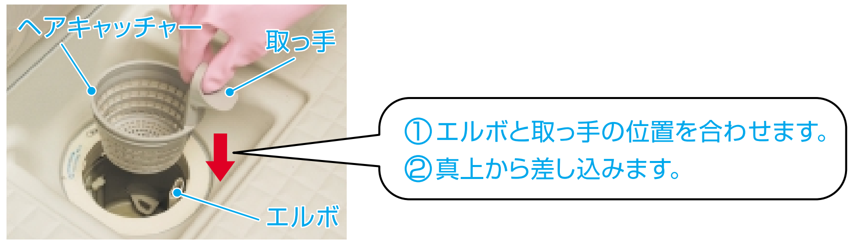
① 目皿を外し、排水トラップ周囲や目皿に水をかけながらスポンジでお掃除します。

② ヘアキャッチャーを真上に引き抜いて取り外します。



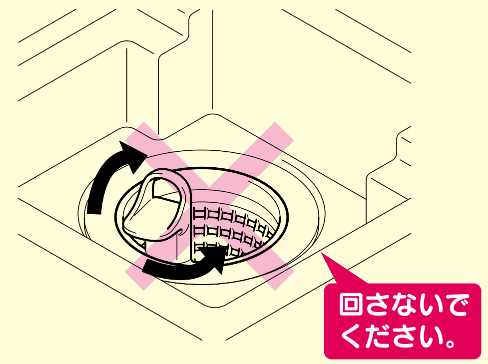
③ ヘアキャッチャーのゴミや汚れを落とします。

④ ヘアキャッチャーの取っ手をエルボの位置に合わせて真上から差し込みます。



お願い

ヘアキャッチャーは回さないでください。
回すと外れなくなる恐れがあります。



※ヘアキャッチャー・排水トラップ周囲に、ゴミがたまったままで使用しないでください。排水が遅くなったり、排水管が詰まる恐れがあります。

※取り除いたゴミ等は直接排水トラップに流さないでください。

ワンポイント

ヘアキャッチャーのゴミは、濡れている方が取り除きやすいため、浴槽のお湯を排水した直後のお掃除をお勧めします。

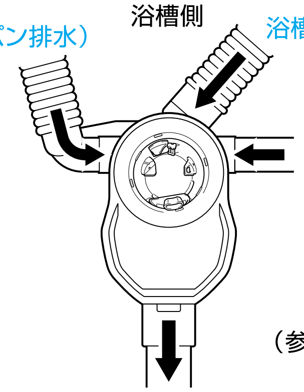
浴 槽
風呂フタ
追いだき口（循環口）
浴槽排水口
浴槽機器
壁
天 井
床
床排水トラップ
ド ア
鏡
握りバー タオル掛
収納部 カウンター
水 栓
照 明
換気扇 暖房機

◆トラップ内部のお手入れ

●トラップ内部について

目皿、ヘアキャッチャーを外すと、排水トラップの内部は下図のようになっています。
（逆流防止部材がない場合や位置が異なる場合もあります。）

※各部品が汚れていると漏水や異臭、くるりんポイ排水口の性能が十分に発揮できないことがあります。
※写真は内部を見やすくするため、排水トラップに水をためていません。



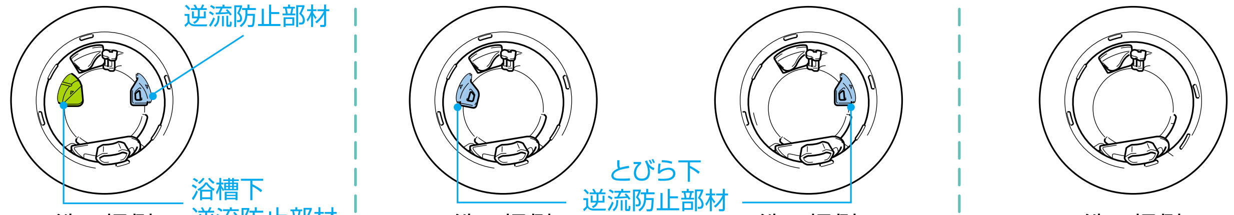
（参考）排水の流れ

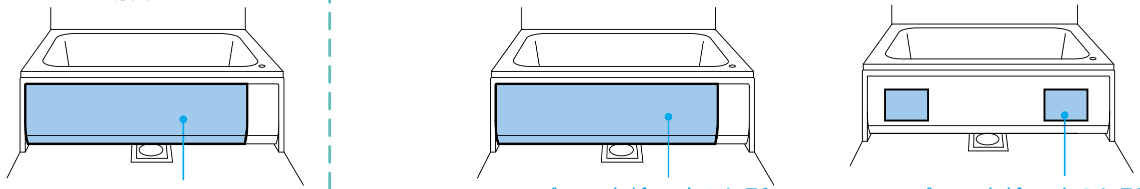
浴槽逆流防止弁	：排水が浴槽へ逆流するのを防ぎます。
とびら下逆流防止部材	：排水がとびら下排水口へ逆流するのを防ぎます。（ない場合もあります）
浴槽下逆流防止部材	：排水が浴槽パン排水口へ逆流するのを防ぎます。（ない場合もあります）
エルボ	：浴室内の空気を空気噴出し部へ送ります。
防臭キャップ	：空気噴出し部を備え、排水管の点検口を兼ねています。

●逆流防止部材について

タイプにより、浴槽下逆流防止部材、とびら下逆流防止部材の位置が異なります。

浴槽下逆流防止部材：あり ※とびら下逆流防止部材はない場合があります。	浴槽下逆流防止部材：なし とびら下逆流防止部材：あり ※正面の鏡に向かって左に浴槽がある場合	※正面の鏡に向かって右に浴槽がある場合	浴槽下逆流防止部材：なし とびら下逆流防止部材：なし
アライン、ラ・バス　テイスト、ラ・バスの場合	アライン、ラ・バス　テイスト1216の場合	ラ・バス　テイスト（1216を除く）、ラ・バスの場合	



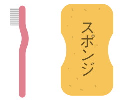


浴槽パンあり（BGDW、BGFW、BVDW、BVFWで始まる品番）の場合

浴槽パンなし（BGDS、BGFS、BVDS、BVFSで始まる品番）の場合

※品番は取扱説明書の表紙裏のページをご参照の上、確認してください。

月に1回



必ず、お手入れしてください。

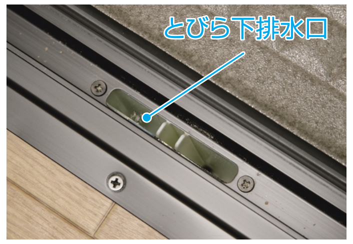
1. 目皿、ヘアキャッチャーを外して、排水トラップ内のエルボ・浴槽逆流防止弁・各逆流防止部材を引き出します。

※取り外したエルボや浴槽逆流防止弁、各逆流防止部材は流さないようご注意ください。

※各逆流防止部材はツマミを持ってまっすぐ横に引き出します。（斜めに引っ張ると外しにくくなります。）

2. エルボや浴槽逆流防止弁、各逆流防止部材の汚れを落とします。
※エルボの内側は綿棒等でお掃除します。

3. **とびら下逆流防止部材がある場合**
とびら下排水口（「ドアのお手入れ」参照）にシャワー等で水をかけて排水管内の汚れを流します。



※とびら下排水口・下枠溝のゴミは必ず事前に取り除いてください。詳しくは、ドアのお手入れ(P.28)をご参照ください。
※排水溝より水があふれたり、飛び散ったりしないようご注意ください。

4. 排水トラップ内部の汚れをスポンジや歯ブラシ等でお掃除します。

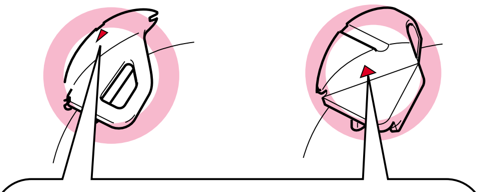
※エルボや浴槽逆流防止弁、逆流防止部材の取り付け穴部分もお掃除します。

5 お掃除後は、エルボと浴槽逆流防止弁、とびら下逆流防止部材、浴槽下逆流防止部材を取り付けます。

※エルボ、浴槽逆流防止弁、浴槽下逆流防止部材、とびら下逆流防止部材はP.23で取付位置を確認し、止まるまで差し込みます。

※浴槽下逆流防止部材も同様に取り付けます。

とびら下逆流防止部材　浴槽下逆流防止部材

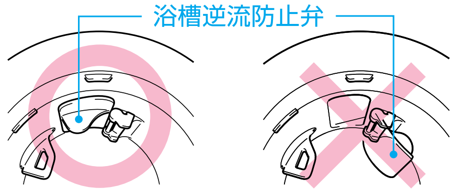


※逆流防止部材の【▲マーク】を上にして、凹凸部分を合わせ、止まるまで差し込みます。

⚠注意

各逆流防止部材は、左図のように差し込んでください。
※正しく差し込まれていないと、とびら下や浴槽下に逆流し漏水する恐れがあります。

6 逆流防止弁を閉じた状態にします。

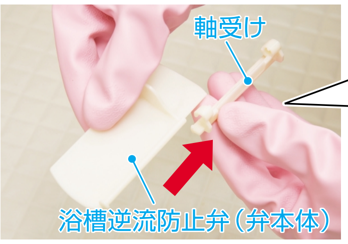


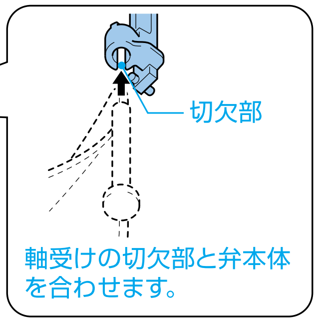
7 ヘアキャッチャー、目皿を取り付けます。

●浴槽逆流防止弁について

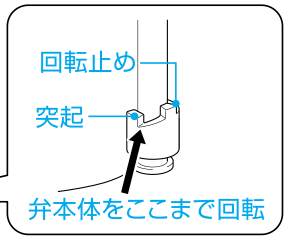
お掃除の際、弁本体が軸受けから外れてしまったら、以下の手順で元に戻します。

1 軸受けの切欠部と弁本体を合わせて軸を差し込みます。





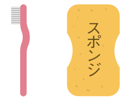
2 最後まで差し込んだら弁本体が突起を越えるまで回します。



※回転止めを越えないようにご注意ください。

●防臭キャップのお手入れ

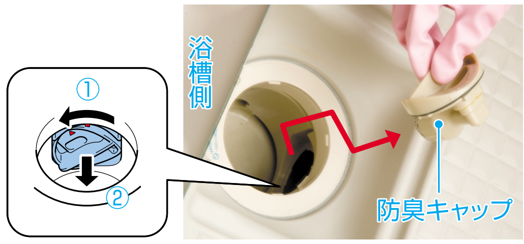
汚れが目立ってきたら　排水口から異臭がしてきたり・排水音（異音）が大きくなったと感じた場合



必ず、お手入れしてください。

1 エルボを外します。（P.24参照）

2 防臭キャップを左（反時計回り）に止まるまで回し、取り外します。



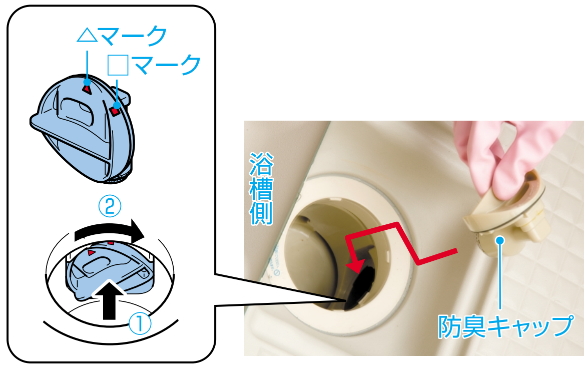
3 空気噴出しキャップを左（反時計回り）に回して、取り外します。

※お掃除の際、空気噴出しキャップを流さないようにご注意ください。

4 防臭キャップ、空気噴出しキャップの汚れを歯ブラシ、綿棒等で落とします。

5 お掃除後は、空気噴出しキャップを右（時計回り）に回して防臭キャップに取り付けます。

6 防臭キャップの【□マーク】を上にして穴に差し込み、【△マーク】が上にくるまで右（時計回り）に回し、止めます。

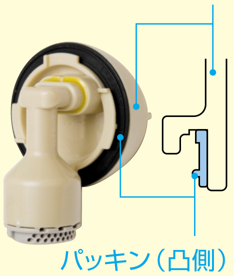


7 エルボ、ヘアキャッチャーを取り付けます。（P.22.25参照）

ワンポイント

お掃除後は、防臭キャップを正しく取り付けてください。排水管の臭いが上がってきたり、「うず流」が発生しなくなります。

※防臭キャップのパッキンが外れたら、右のようにの外周にパッキンを取り付けます。（凸のある面が表になるようにしてください。）

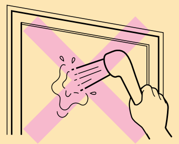


お手入れの仕上げに、乾いた布等で水分をふきとりましょう。

⑩ ドア

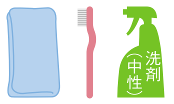
⚠注意

🚫 ドアに直接水をかけないでください。
※浴室外に水が漏れ、家財等をぬらす恐れがあります。



🚫 ドアのお掃除には、浴室用合成洗剤（中性）以外の洗剤は使用しないでください。
※下枠部の排水部分が損傷して漏水したり、変色の恐れがあります。

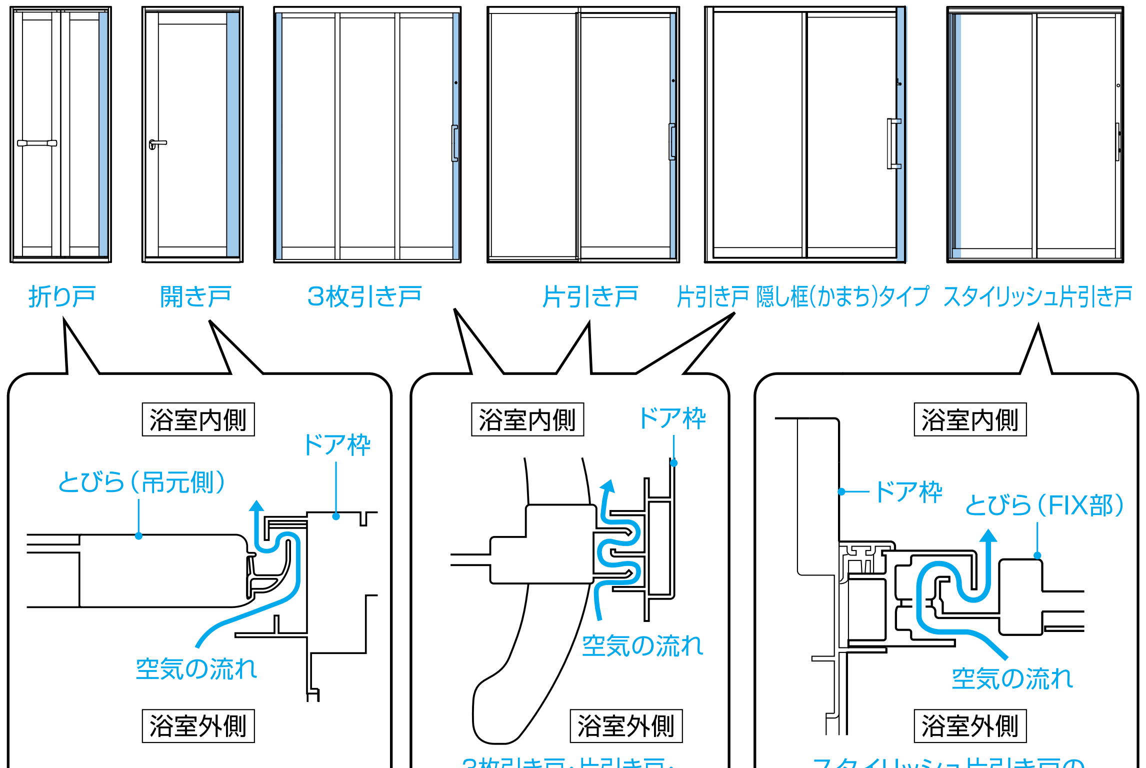
月に1回



浴室用合成洗剤（中性）を適量に薄め、やわらかい布に含ませて、細かい部分は歯ブラシにつけてお掃除します。
※手の届かない場所は柄付スポンジをお使いください。
その後、洗剤が残らないように、湿らせた布でふきとります。

半年に1回

とびら下部やドア枠（レール部分等）をお掃除します。
※ゴミがたまったままにするとドアの開閉が重くなったり、キズが付くことがあります。
通気経路（下図の　　部分）のゴミや汚れも取り除きます。
※折り戸、開き戸の場合は、とびらを外してお掃除します。
（とびらの取外し方は取扱説明書をご覧ください。）



折り戸・開き戸の通気経路

3枚引き戸・片引き戸・片引き戸 隠し框(かまち)タイプの通気経路

スタイリッシュ片引き戸の通気経路

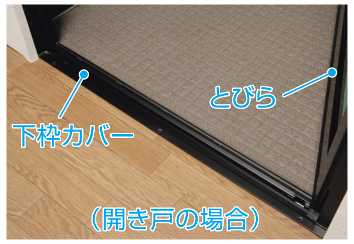
◆ドアの下枠溝、とびら下排水口のお手入れ

●折り戸・開き戸・スタイリッシュ開き戸のお手入れ

週に1回

必ず、お手入れしてください。

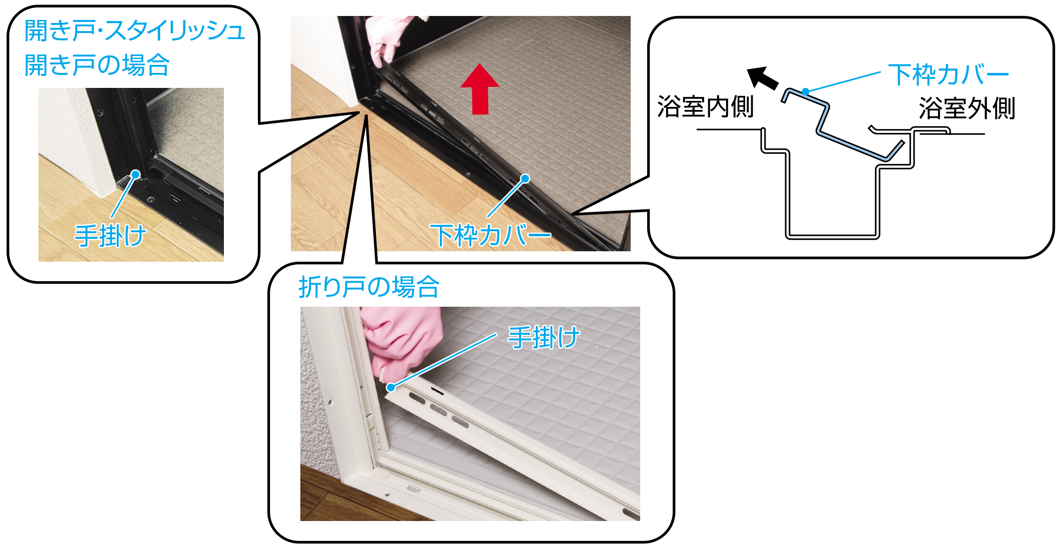
1. ドアを開きます。



⚠注意

🚫 下枠カバーを外した状態で、とびらを開閉しないでください。
※折り戸の場合はとびらが外れてケガをする恐れがあります。

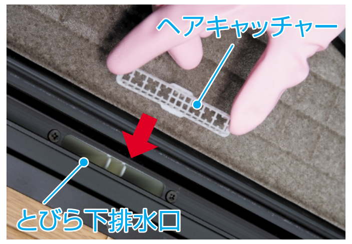
2. 下枠カバー端部の手掛けをつまんで持ち上げて外します。



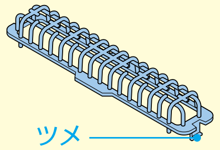
3. ドア排水溝と、とびら下排水口のヘアキャッチャーのゴミ等を歯ブラシで取り除きます。

※ゴミ等はとびら下排水口へ直接流さないでください。
排水管が詰まり、漏水する恐れがあります。

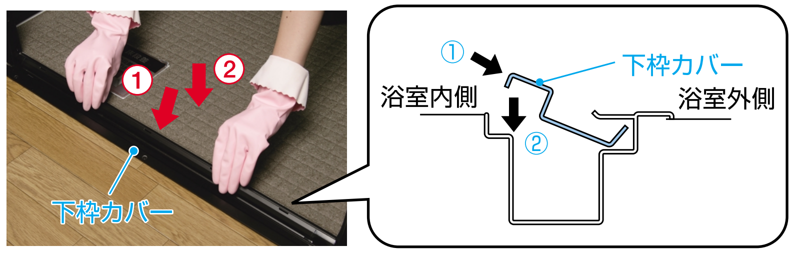
4. ヘアキャッチャーを取り付けます。



※ヘアキャッチャーの浮きがないようにツメを、とびら下排水口に取り付けてください。



5. 下枠カバーを取り付けます。



※表、裏を確認して取り付けてください。

浴槽
風呂フタ
追いだき口（循環口）
浴槽排水口
浴槽機器
壁
天井
床
床排水トラップ
ドア
鏡
握りバー タオル掛
収納部 カウンター
水栓
照明
換気扇 暖房機
浴槽
風呂フタ
追いだき口（循環口）
浴槽排水口
浴槽機器
壁
天井
床
床排水トラップ
ドア
鏡
握りバー タオル掛
収納部 カウンター
水栓
照明
換気扇 暖房機

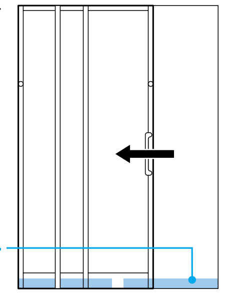
ドアまわり

●3枚引き戸のお手入れ

週に1回

必ず、お手入れしてください。

1 とびらをいっぱいまで開きます。



⚠注意

🚫 下枠カバーを外した状態で、とびらを開閉しないでください。
※とびらが外れてケガをする恐れがあります。

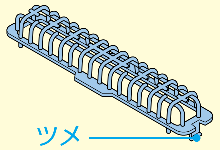
2 下枠カバー端部の手掛けをつまんで持ち上げて外します。

3 ドア排水溝と、とびら下排水口のヘアキャッチャーのゴミ等を歯ブラシで取り除きます。

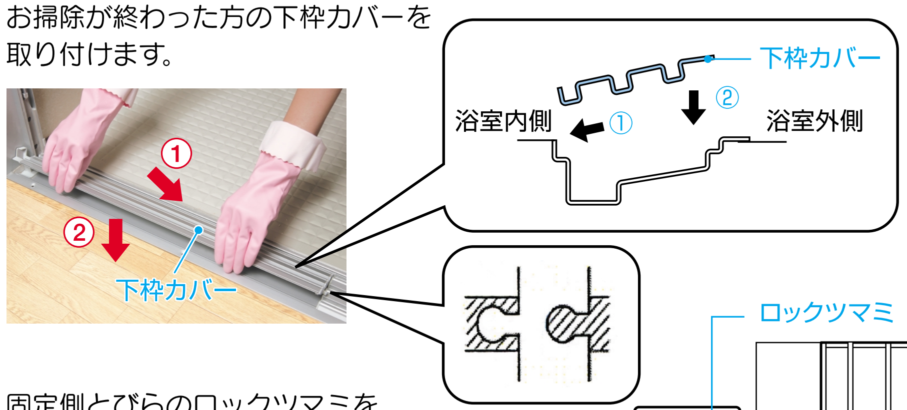
※ゴミ等はとびら下排水口へ直接流さないでください。
排水管が詰まり、漏水する恐れがあります。

4 ヘアキャッチャーを取り付けます。

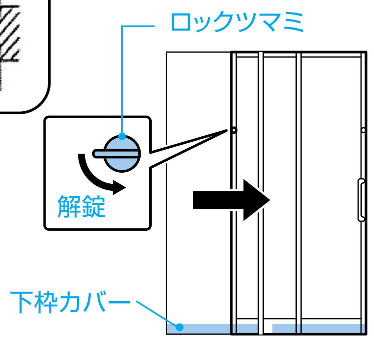
※ヘアキャッチャーの浮きがないようにツメを、とびら下排水口に取り付けてください。



5 お掃除が終わった方の下枠カバーを取り付けます。



6 固定側とびらのロックツマミを回して解錠し、とびらを1と逆側に寄せて、2～5と同じようにお掃除します。

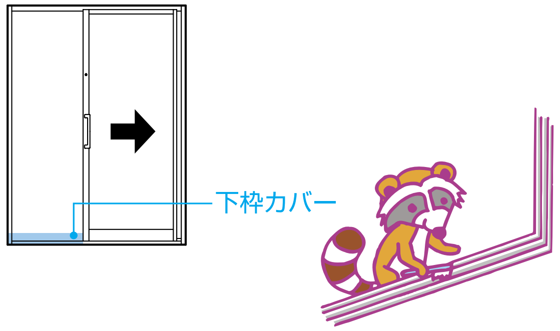


●片引き戸のお手入れ

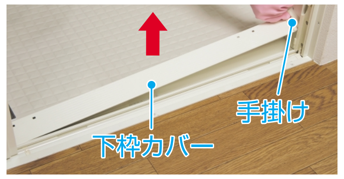
週に1回

必ず、お手入れしてください。

1 ドアをいっぱいまで開きます。



2 下枠カバーの端部の手掛けをつまんで持ち上げて外します。

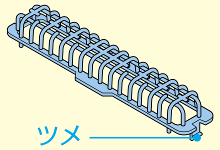


3 ドア排水溝と、とびら下排水口のヘアキャッチャーのゴミ等を歯ブラシで取り除きます。

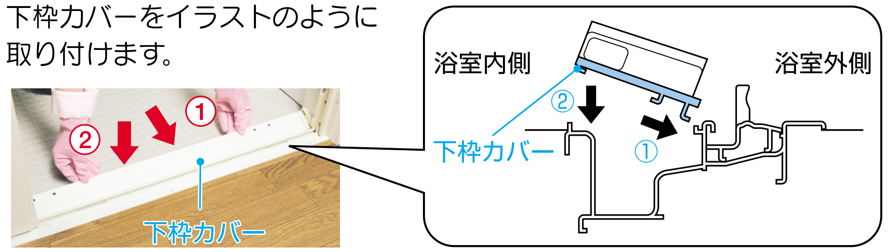
※ゴミ等はとびら下排水口へ直接流さないでください。
排水管が詰まり、漏水する恐れがあります。

4 ヘアキャッチャーを取り付けます。

※ヘアキャッチャーの浮きがないようにツメを、とびら下排水口に取り付けてください。



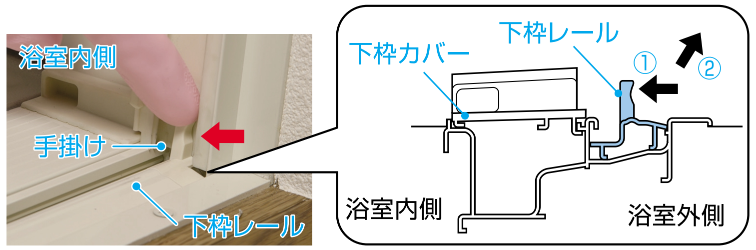
5 下枠カバーをイラストのように取り付けます。



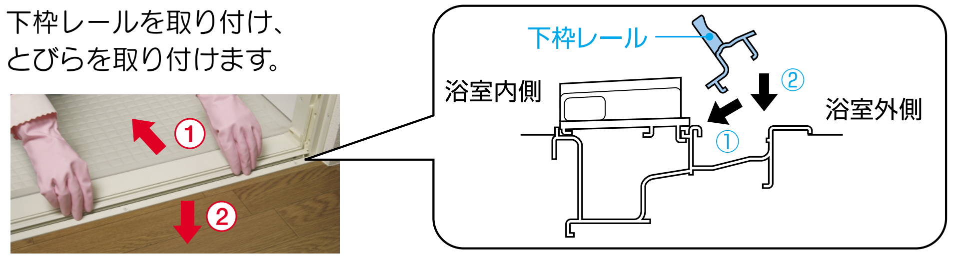
半年に1回

1 ドアをいっぱいまで開きます。

2 下枠レール端部の手掛けを浴室内側に押して、下枠レールを外します。
ゴミ等を取り除きます。



3 下枠レールを取り付け、とびらを取り付けます。



4 ドアを閉めて、反対側の下枠レールも同じようにお掃除します。
※下枠レールは2分割になっています。

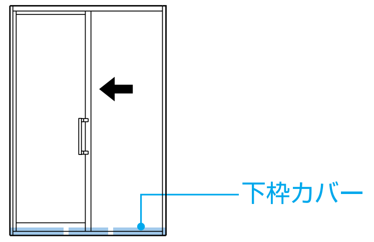
ドアまわり

●片引き戸 隠し框（かまち）タイプのお手入れ

週に1回

必ず、お手入れしてください。

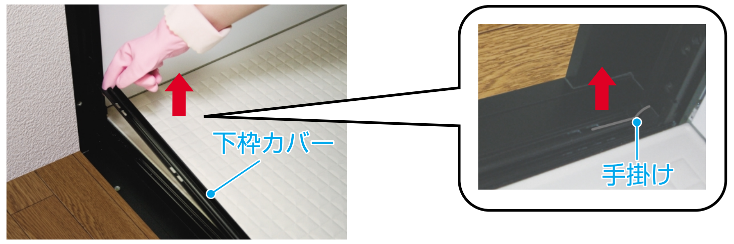
1 ドアをいっぱいまで開きます。



注意

下枠カバーを外した状態で、とびらを開閉しないでください。
※とびらが外れてケガをする恐れがあります。

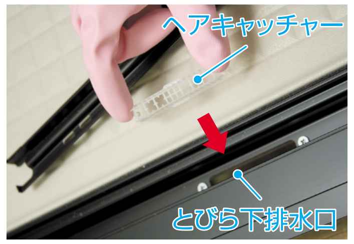
2 下枠カバーの端部の手掛けをつまんで持ち上げて外します。



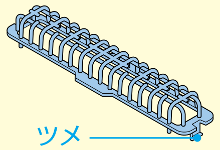
3 ドア排水溝と、とびら下排水口のヘアキャッチャーのゴミ等を歯ブラシで取り除きます。

※ゴミ等はとびら下排水口へ直接流さないでください。
排水管が詰まり、漏水する恐れがあります。

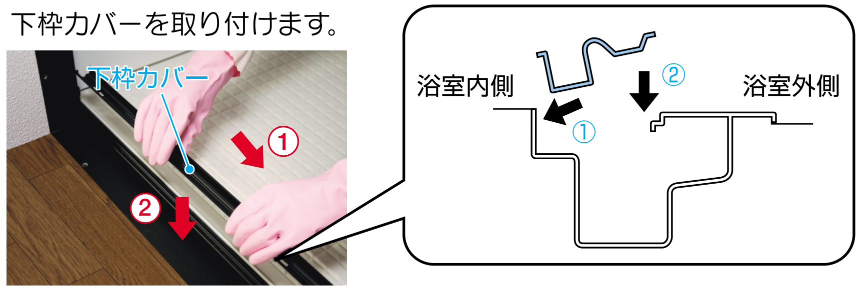
4 ヘアキャッチャーを取り付けます。



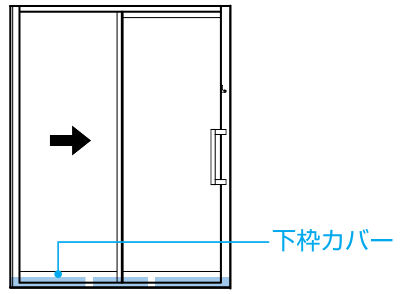
※ヘアキャッチャーの浮きがないようにツメを、とびら下排水口に取り付けてください。



5 お掃除が終わった方の下枠カバーを取り付けます。



6 ドアを閉めて反対側の下枠カバーも2～5と同じようにお掃除します。



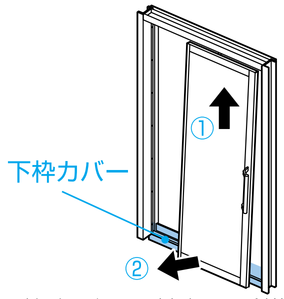
※片引き戸　隠し框（かまち）タイプの下枠カバーは3分割になっています。
（中央の下枠カバーは、とびらを外さないと取り外しできません。）

●スタイリッシュ片引き戸のお手入れ

週に1回

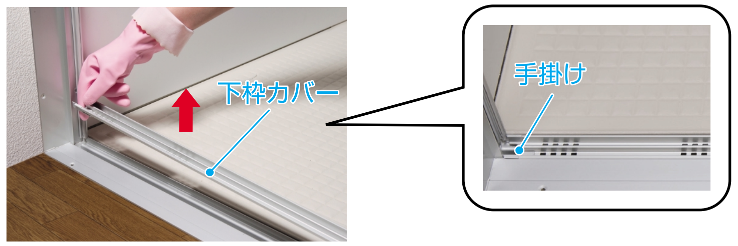
必ず、お手入れしてください。

1 とびらを取り外します。



※取扱説明書の「スタイリッシュ片引き戸を開閉する」（非常時にとびらを取り外す）をご覧ください。

2 下枠カバーの端部の手掛けをつまんで持ち上げて外します。

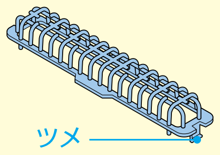


3 ドア排水溝と、とびら下排水口のヘアキャッチャーのゴミ等を歯ブラシで取り除きます。

※ゴミ等はとびら下排水口へ直接流さないでください。
排水管が詰まり、漏水する恐れがあります。

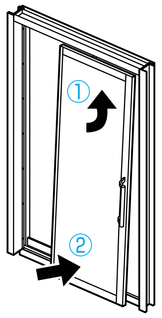
4 ヘアキャッチャーを取り付けます。

※ヘアキャッチャーの浮きがないようにツメを、とびら下排水口に取り付けてください。



5 下枠カバーを取り付けます。

6 とびらを取り付けます。



※取扱説明書の「スタイリッシュ片引き戸を開閉する」（非常時にとびらを取り外す）をご覧ください。

浴槽
風呂フタ
追いだき口（循環口）
浴槽排水口
浴槽機器
壁
天井
床
床排水トラップ
ドア
鏡
握りバー タオル掛
収納部 カウンター
水栓
照明
換気扇 暖房機

お手入れの仕上げに、乾いた布等で水分をふきとりましょう。

11 鏡

週に1回

スポンジ　洗剤（中性）

1. 浴室用合成洗剤（中性）をかけて2～3分おき、スポンジでやさしくこすります。

2. 洗剤が残らないように水で洗い流します。

お願い

磨き粉、ナイロンたわし等は鏡にキズを付けてしまうので使わないでください。

ステンレス部分（大型鏡のスライドバーバックボード等）にカビ取り剤が付いた場合はすぐに洗い流してください。
放置すると変色する恐れがあります。

汚れが目立ってきたら

浴室用合成洗剤（中性）で落ちない汚れ（水アカ等）の場合

スポンジ　クレンザー

1. スポンジに浴室用クリームクレンザーを付けて、やさしくこすり落とします。

2. 洗剤が残らないように水で洗い流します。

お願い

ステンレス部分（大型鏡のスライドバーバックボード等）に浴室用クリームクレンザーを使用すると、光沢・模様が失われることがありますのでご注意ください。

鏡がくもる場合は

鏡をくもりにくくする商品（鏡くもり止めキット）があります。
ご使用方法は鏡くもり止めキットの取扱説明書をご覧ください。

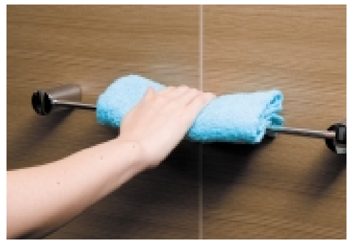
ワンポイント

鏡は長く使用している間に、水分や酸素の影響を受け、鏡の周辺部に黒っぽいシミのようなものが発生します。（浴室は温度が高いため、周辺部以外にも発生することがあります。）
この黒っぽいシミは取り除くことはできません。

12 握りバー・タオル掛

週に1回

乾いたやわらかい布で汚れをやさしくふきとります。



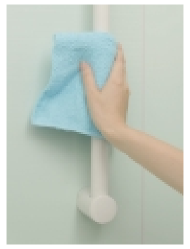
※硬いものをぶつけないでください。キズが付いたり、メッキがはがれたりすることがあります。

※酸性、アルカリ性の洗剤等が付かないようにしてください。メッキを傷めます。

汚れが目立ってきたら

スポンジ　洗剤（中性）

浴室用合成洗剤（中性）を適量薄めてスポンジに含ませ、やさしくふき、水で洗い流します。



13 収納部・カウンター

週に1回

洗剤（中性）

浴室用合成洗剤（中性）を適量薄めてやわらかい布に含ませ、やさしくふき、水で洗い流します。

お願い

どのような洗剤でも塗布後長時間放置しないでください。また、洗剤分を残さないように十分洗い流してください。
※洗剤分が残っていると、変色したり変質する恐れがあります。

汚れが目立ってきたら

スポンジ　洗剤（中性）

収納棚を取り外し、浴室用合成洗剤（中性）を適量に薄めてスポンジに含ませ、汚れを落とします。

水で洗い流し、収納棚を取り付けます。

ワンポイント

高級収納棚（幅180mm）の場合、メタル部とのすき間は歯ブラシ等でお掃除します。
※メタル部は外さないでください。

浴槽
風呂フタ
追いだき口（循環口）
浴槽排水口
浴槽機器
壁
天井
床
床排水トラップ
ドア
鏡
握りバー タオル掛
収納部 カウンター
水栓
照明
換気扇 暖房機

お手入れの仕上げに、乾いた布等で水分をふきとりましょう。

14 水栓

週に1回

1. 浴室用合成洗剤(中性)をかけて2～3分おき、スポンジでやさしくこすります。
2. 洗剤が残らないように水で洗い流します。

⚠注意

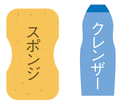
メタル調シャワーヘッドにキズが付いた場合は、修理、交換を依頼してください。(P.46参照)
※そのまま使用するとケガをする恐れがあります。

お願い

水栓金具の印字部分(温度表示や切替表示等)にメラミンフォーム(P.6参照)を使わないでください。
※温度表示等の印字が消える恐れがあります。

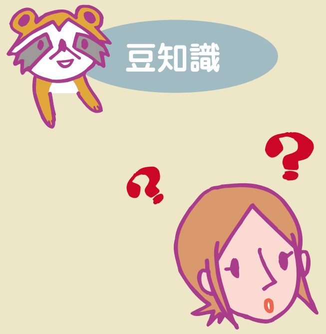
月に1回

浴室用合成洗剤(中性)で落ちない汚れ(水アカ等)の場合



1. スポンジに浴室用クリームクレンザーを付けて、やさしくこすります。
2. 洗剤が残らないように水で洗い流します。

※プッシュ水栓の場合は、ボタンをロックしてからお手入れをしてください。
(詳しくは取扱説明書をご覧ください。)



豆知識

ステンレスはサビない？

ステンレスが鉄等に比べてサビにくい理由は、表面に酸化皮膜形成され保護しているからです。そのため、この酸化皮膜が保てないような環境(塩素系のカビ取り剤の放置やもらいサビの放置等)では、ステンレスといえどもサビてしまいます。
カビ取り剤は長時間放置したり、洗い残しがないようにし、もらいサビも見つけたら早めに落とすようにしましょう。

＊もらいサビ:P.7～8をご参照ください。

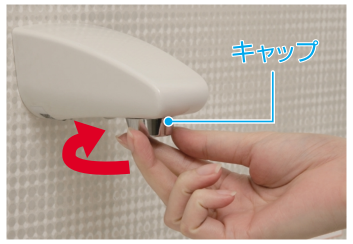
吐水口やシャワーからの水量が少なくなったと感じたら、整流口や散水板、ストレーナーのお掃除をしてください。
※整流口や散水板、ストレーナーのゴミ詰まりは機能を低下させます。

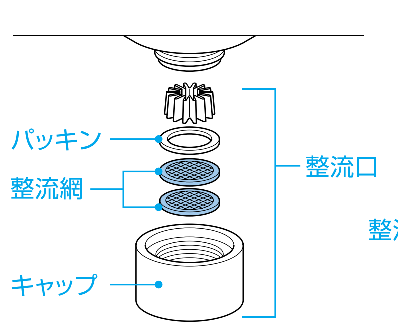
◆整流口のお手入れ

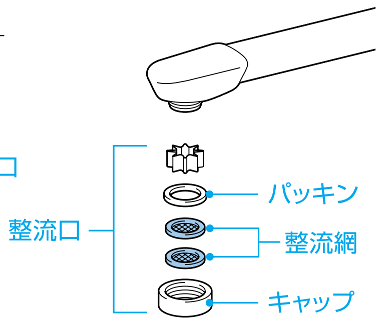
半年に1回

必ず、お手入れしてください。

手でキャップを回して整流口を取り外し、整流網のゴミ等を取り除き、水で洗います。







◆シャワー散水板のお手入れ

詳しくはシャワーの取扱説明書をご覧ください。

●散水板が取り外せる場合

シャワーの水量が少なくなってきたら

必ず、お手入れしてください。

散水板を取り外し、水をバケツ等にためてすすぎ洗いをします。

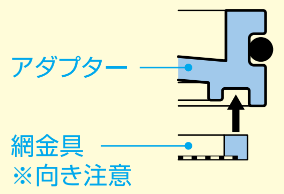
スイッチ付シャワーの場合、シャワーヘッドとシャワーホースは外さないでください。

散水板の取外し方、取付け方

左(反時計回り)に回して取り外します。
つかめない場合は、散水板を押しながら回してください。

高級シャワー(メタル)の場合
(散水板をつかめない場合)

※網金具を取付ける際は、向きにご注意ください。



●散水板が取り外せない場合

シャワーの水量が少なくなってきたら

必ず、お手入れしてください。

歯ブラシまたは針等でゴミを取り除きます。

シャワーパネル(ボディシャワー)の場合

※シャワーヘッドの中に網金具が入っている場合があります。針等を使う場合は、網金具に穴があかないようにご注意ください。
※シャワーパネル、シャワードバス、高級スプレーシャワー(ストレートタイプ)の場合は、各取扱説明書をご覧ください。

浴槽
風呂フタ
追いだき口(循環口)
浴槽排水口
浴槽機器
壁
天井
床
床排水トラップ
ドア
鏡
握りバータオル掛
収納部カウンター
水栓
照明
換気扇暖房機

◆ストレーナーのお手入れ

ここでは埋込サーモ水栓のストレーナーのお掃除方法を紹介しています。
その他の水栓については、取扱説明書をご覧ください。

ワンポイント

止水栓の開け閉めにより、配管の中のゴミが流れ出し、再度ストレーナーが目詰まりする場合があります。
ストレーナーを元に戻す前に、止水栓を少しあけてゴミを洗い流し、止水栓を閉じてください。

ストレーナーは、配管中のゴミ等を取り除くためのものです。

●埋込サーモ水栓のお手入れ

※シリーズにより、カウンター形状や流量調節栓の位置が異なる場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

吐水量が少なくなってきたら

必ず、お手入れしてください。

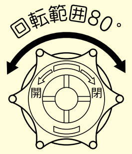
1. カウンター下面(浴槽より)の流量調節栓操作部を右(時計回り)に止めるまで回して閉じ、流量調節栓操作部を外します。

ワンポイント

流量調節栓を閉じると埋込サーモ水栓の湯水は止まります。
※流量調節栓の耐圧性能は0.75MPaです。

※流量調節栓は湯側(赤)と水側(青)の両方を閉じてください。

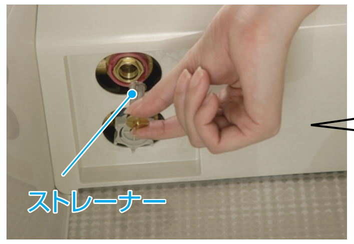
※流量調節栓をどれ位回して閉じたか覚えておくと戻すのが簡単です。

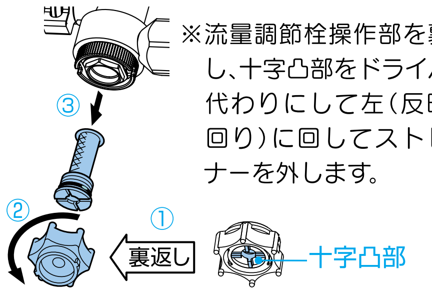


※操作部は流量調節栓を右(時計回り)いっぱいまで回さないと取外し、取付けできません。

2. シャワー・バス切替ハンドルを吐水側にいっぱいまで回します。
※止水されていることを確認します。

3. 流量調節栓操作部を裏返してストレーナーを左(反時計回り)に回して取り外し、ゴミ等を取り除きます。





※流量調節栓操作部を裏返し、十字凸部をドライバー代わりにして左(反時計回り)に回してストレーナーを外します。

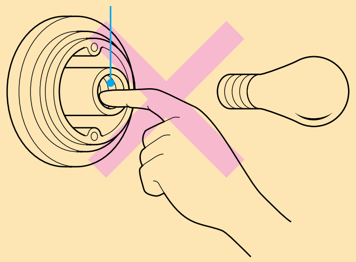
4. 逆の手順でストレーナー、流量調節栓操作部を取り付け、流量調節栓を元の位置まで開きます。

※湯側と水側、両方のストレーナーをお掃除してください。

15 照明

⚠警告

- 照明器具の分解や改造は絶対に行わないでください。
※感電や火災、ショート、故障の恐れがあります。
- ランプは必ず指定された種類、ワット数のものをご使用ください。
※火災の恐れがあります。
- ランプの交換は必ず電源スイッチを切ってから行ってください。
※感電やショートする恐れがあります。
- ランプおよびゴムパッキン、キャップ等の部品は確実に取り付けてください。
※感電、ケガ、故障、動作不良の恐れがあります。
- 照明カバーやグローブを外したり、破損したままで使わないでください。
※感電したりランプが割れてケガをする恐れがあります。
- ソケット内部を布等でお掃除したり、指を入れないでください。
※感電や故障の恐れがあります。



⚠注意

- ランプの交換は高いところでの作業になります。足場に十分ご注意ください。
浴槽やカウンターの上に乗って作業をしないでください。
※ケガをする恐れがあります。
- 照明カバーやグローブはガタつき、ゆるみのないように取り付けてください。
※落下してケガをする恐れがあります。
- ソケットに無理な力や衝撃を加えないでください。
※感電や破損、故障の恐れがあります。
- ランプが切れてもすぐに交換しないでください。
※器具やランプが熱くなっており、ヤケドをする恐れがあります。

汚れが目立ってきたら

1. 照明カバーやグローブの汚れは浴室用合成洗剤(中性)を適量に薄め、やわらかい布やスポンジに含ませてやさしくふきとります。

※硬いものをぶつけないでください。キズが付く恐れがあります。

2. 洗剤が残らないように湿らせた布でよくふきとります。

◆照明用ランプのおとりかえ

照明がつかない場合は、ランプが切れていることが考えられます。
照明スイッチを切って、次の要領で交換してください。
交換しても照明がつかない場合は、お求めの販売店へご連絡ください。

※コーニス照明の場合は、LED照明のためランプ交換はできません。
コーニス照明がつかない場合は修理・交換を依頼してください。

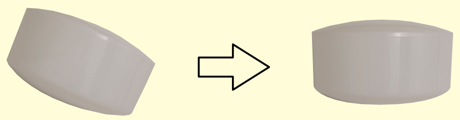
●壁付照明・天井付照明の白熱ランプの交換方法

※対象の照明は円筒形照明・間接形照明・角形照明・半球形照明・ブライト照明・天井付照明（白熱ランプ）です。
その他の照明はシステムバスルームの取扱説明書をご覧ください。

1. 照明スイッチを切り、器具やランプが十分冷めるまで待ちます。
2. グローブを左に回して取り外します。

3. ランプを取り外し、新しいランプ（白熱ランプ）に交換します。
4. グローブを右に回してしっかりと取り付けます。
5. 照明スイッチを入れて、点灯することを確認します。

※ブライト照明の場合は、上面が水平になるように取り付けてください。



⚠警告

指定されたランプ以外（反射形ランプ等）は使用しないでください。
必ず本体表示をご確認ください。
※火災の恐れがあります。

ランプ名称	ランプ品番
ホワイト電球60W形54W	LW100V54W

※適合ランプが上記と異なる場合があります。
詳しくはシステムバスルームの取扱説明書をご覧ください。

16 換気扇・暖房機

※商品により形状が異なる場合があります。代表的なお手入れ方法を説明しておりますので、
詳しくは各商品に付属の取扱説明書をご覧ください。
※当社の換気扇・暖房機以外については、各機器の取扱説明書をご確認ください。

⚠警告

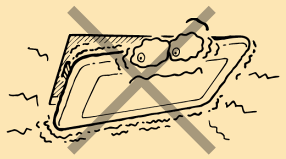
修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※発火したり異常動作してケガをする恐れがあります。

換気扇や暖房機のお掃除は、必ず電源を切ってから行ってください。
※感電やケガをする恐れがあります。

⚠注意

換気扇や暖房機に直接水やカビ取り剤をかけないでください。
※故障や漏電する恐れがあります。

フロントカバーやフィルターは、確実に取り付けてください。
※落ちてケガをする恐れがあります。



高い所での作業になります。
ホコリの落下と足場には十分にご注意ください。
※転倒してケガをする恐れがあります。

暖房機の場合、運転停止後はすぐにヒーター等本体に触れないでください。
※ヤケドをする恐れがあります。

ゴム手袋をしてお掃除してください。
※ケガをする恐れがあります。

浴槽やカウンターの上に乗って作業をしないでください。
※ケガをする恐れがあります。

浴　槽
風呂フタ
追いだき口（循環口）
浴槽排水口
浴槽機器
壁
天　井
床
床排水トラップ
ド　ア
鏡
握りバー タオル掛
収納部 カウンター
水　栓
照　明
換気扇 暖房機

換気扇・暖房機

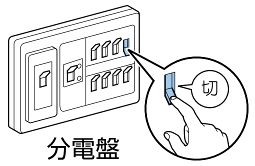
お手入れの仕上げに、乾いた布等で水分をふきとりましょう。

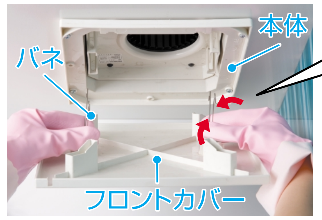
◆換気扇のお手入れ

当社以外の機器が取り付けられている場合は、その取扱説明書をよくお読みになり、お手入れしてください。

月に1回

1. 電源（分電盤のブレーカー）を切り、フロントカバーを外します。





フロントカバーを引き下げて、バネを狭めながら取り外します。

⚠注意

本体内部の羽根等機械部分に無理なカをかけないでください。
※漏電や故障の恐れがあります。

2. フロントカバーの汚れは、ぬるま湯に浸してかたく絞った布でやさしくふきとります。

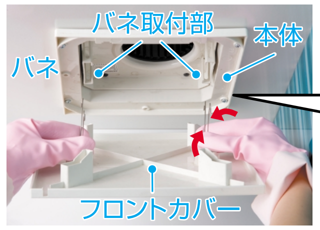
3. 本体の汚れは、適量に薄めた浴室用合成洗剤（中性）を含ませ、かたく絞った布でやさしくふきとります。

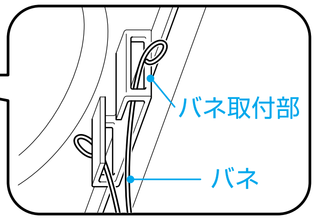
その後、乾いた布で洗剤が残らないようにふきとります。

※羽根にホコリ等が付いている場合は、細いすき間ブラシ等で取り除きます。

※天井換気扇（カバー埋込仕様）の場合は、換気扇取付凹部も同様にお掃除します。

4. フロントカバーのバネを狭めながら、バネ取付部に差し込み、フロントカバーを押し上げて取り付けます。





汚れが目立ってきたら

1. 運転を停止し、フロントカバーを外します。
2. 浴室用合成洗剤（中性）を適量に薄め、やわらかい布やスポンジに含ませて、やさしくふきます。
3. 湿らせた布で洗剤をふきとります。
4. フロントカバーを元通りに取り付けます。

※フロントカバーは確実に取り付けてください。

◆換気乾燥暖房機・洗面室暖房機のお手入れ

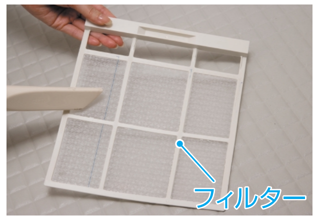
当社以外の機器が取り付けられている場合は、その取扱説明書をよくお読みになり、お手入れしてください。
※フロントパネルやフィルターにホコリ等がたまると性能が低下します。

月に1回

必ず、お手入れしてください。

1. 運転を停止し、吹出し口周辺が十分冷めるまで待ちます。
2. フィルターの取っ手を引っ張り、斜め下方に取り外します。

3. ホコリ等を掃除機で吸い取ります。



4. フロントパネルやリモコンの汚れを、ぬるま湯に浸してかたく絞った布でやさしくふきとります。

5. フィルターを元通りに取り付けます。

汚れが目立ってきたら

1. 運転を停止し、吹出し口周辺が十分冷めるまで待ちます。
2. フィルターの取っ手を引っ張り取り外します。
3. 浴室用合成洗剤（中性）を適量に薄め、フィルターを浸してやさしく洗います。

4. フロントパネルやリモコンの汚れを、適量に薄めた浴室用合成洗剤（中性）を含ませ、かたく絞った布でやさしくふきとります。
5. フィルター・フロントパネル・リモコンに洗剤が残らないように湿らせた布で洗剤をふきとります。

6. フィルターを元通りに取り付けます。

よくあるお問い合わせ

取扱説明書の「よくあるお問い合わせ」もあわせてご覧ください。

■ 追いだき口（循環口）

Q	A		参照ページ
お湯が沸かない!（時間がかかる）	循環口のフィルターが目詰まりしていないか確認	循環口のフィルターをお掃除します	P14
沸きあがり温度が設定とずれてしまう	循環口カバーが正しく固定されているか確認	循環口カバーを正しい位置に固定します	P14

■ 浴槽排水口

Q	A		参照ページ
お湯がたまらない（翌朝浴槽のお湯が減っている）	排水栓、排水コアが正しく取り付けられているか確認	排水栓、排水コアを正しく取り付けます	P15
排水に時間がかかる	排水栓、排水コアにゴミがたまっていないか確認	排水栓、排水コアのお掃除をします	P15
	床排水トラップ内の浴槽逆流防止弁が汚れ、十分に開かない可能性があります	床排水トラップ内の浴槽逆流防止弁をお掃除します	P24
プッシュワンウェイ排水栓の動きが悪い	プッシュワンウェイ排水栓の押ボタンが汚れていたり、ゴミがたまっていないか確認	プッシュワンウェイ排水栓の押ボタンをお掃除します	P16

■ 床

Q	A		参照ページ
床の一部に水が残り流れない	床が汚れている タイル床は凹凸仕上げのため、流れにくい	浴室用合成洗剤（中性）とスポンジでお掃除します。タイル床の場合は、水滴をふきとります	P19
FRP床のコーナー付近に黒ずんだ汚れが付いて、洗剤では取れない	汚れが細部に入り込んでしまった可能性があります	先割れ加工の浴室用ブラシを使ってかき出すようにお掃除します	P19

■ 床排水トラップ

Q	A		参照ページ
うず流が発生しなくなった	防臭キャップが正しく取り付けられていない、または浴槽排水口（排水コア）が目詰まりしている可能性があります	防臭キャップを正しく取り付け、浴槽排水口をお掃除します	P15、P26
排水直後はうず流が発生しても、しばらくするとなくなってしまう	異常ではありません	排水直後に発生するうず流によりゴミをまとめる効果は得られますので、問題ありません	P21
洗い場に流した水がなかなか排水されない	排水トラップ、またはヘアキャッチャーの目詰まりがないか確認	排水トラップまたはヘアキャッチャーのお掃除をします	P22
洗い場に流した水が、浴槽へ逆流してしまう	浴槽逆流防止弁がついていない、また汚れている可能性があります	浴槽逆流防止弁を正しく取り付けます。または浴槽逆流防止弁をお掃除します	P23～P25
排水トラップから異臭がする	防臭キャップが外れている、または汚れていないか確認	防臭キャップを正しく取り付けます、または防臭キャップをお掃除します	P26
	排水トラップ内にゴミや汚れがたまっていないか確認	排水トラップ内のゴミを取り除き、汚れていればお掃除します	P23～P25
排水口からの吸気音が、大きくなった	防臭キャップが汚れていないか確認	防臭キャップのお掃除をします	P26

■ ドア

Q	A		参照ページ
ドアが閉まらなくなった	下枠カバーが正しく取り付けられているか確認	下枠カバーを正しく取り付けます	P28～P32
ドア下枠から浴室外側へ水が漏れてしまう	とびら下排水口、ヘアキャッチャー、下枠溝に毛髪やゴミがたまっていないか確認	とびら下排水口、ヘアキャッチャー、下枠溝をお掃除します	P28～P32
	排水トラップ内部の逆流防止部材にゴミがたまり、目詰まりしていないか確認	排水トラップ内部の逆流防止部材をお掃除します	P23～P25

■ 水栓

Q	A		参照ページ
流量が少なくなった	ストレーナーにゴミがたまっていないか確認	ストレーナーをお掃除します	P37
吐水温度がうまく調整できない	ストレーナーにゴミがたまっていないか確認	ストレーナーをお掃除します	P37

■ シャワー

Q	A		参照ページ
流量が少なくなった	シャワーヘッドの散水板の穴がつまっていないか確認	散水板の穴をお掃除します	P36

■ 照明

Q	A		参照ページ
照明が点灯しなくなった	ランプがソケットに正しく、しっかりはまっているか確認	ランプをソケットにしっかりはめます	P39
	ランプの寿命が切れている可能性があります	ランプを交換します コーニス照明の場合は、修理・交換を依頼してください	P39

■ 換気扇

Q	A		参照ページ
フロントカバーが外れそう	フロントカバーが正しく取り付けられているか確認	フロントカバーを正しく取り付けます	P41
運転中に異常音や振動がする	換気扇やフロントカバーが正しく取り付けられているか確認	フロントカバーを正しく取り付けます。換気扇にガタつきがある場合は修理を依頼します	P41～P42

上記の対応をしても直らないときはお問い合わせ、または修理をご依頼ください。
(P.46「修理を依頼されるとき」参照)

使い方、お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせ先

(株)INAX「お客さま相談センター」に連絡してください。

(株)INAXお客さま相談センター

TEL 0120-1794-00
FAX 0120-1794-30

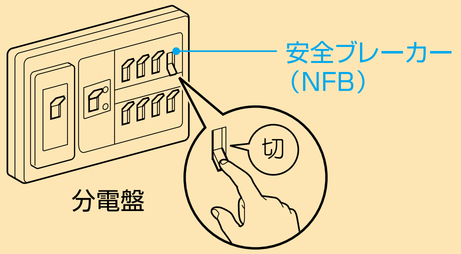
受付時間　平日　9:00～19:00
土日・祝日 10:00～18:00（夏季、年末年始の休みは除く）

このような場合は、修理を依頼してください。

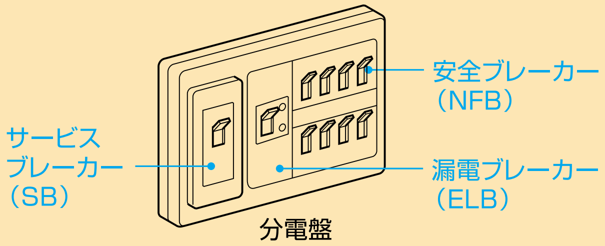
部　位	現　象	対応方法	連絡先
排水栓	排水栓、排水コアを正しく取り付けても、浴槽にお湯がたまらない(翌朝、お湯が減っている)	ゴム栓、またはプッシュワンウェイ排水栓(密閉栓)を交換します。 →取扱説明書、「交換部品のご案内」をご覧ください。	販売店でお求めください ※(株)INAXメンテナンスによる宅配サービスもご利用ください。
	ゴム栓の玉くさり取付部がとれた	使用を中止して修理を依頼してください。 ※放置すると漏水の恐れがあります。	販売店または (株)INAXメンテナンス
壁・天井・床	シリコンが切れている。はがれている	使用を中止して修理を依頼してください。 ※放置すると漏水して、家財等を濡らす原因になります。	販売店または (株)INAXメンテナンス
壁(タイル)	タイルに割れ、欠け、キズが生じている	使用を中止して修理を依頼してください。 ※放置するとケガをする恐れがあります。	
床排水トラップ	エルボ、逆流防止弁、逆流防止部材等を無くしてしまった	エルボ、逆流防止弁、逆流防止部材を手配します。 →取扱説明書、「交換部品のご案内」をご覧ください。	販売店でお求めください。 ※(株)INAXメンテナンスによる宅配サービスもご利用ください。
ド　ア	ドアの透明面材が割れた	使用を中止して修理を依頼してください。 ※放置すると浴室外に水や湿気がもれて、家財等を濡らす恐れがあります。	販売店または (株)INAXメンテナンス
	施錠してないのにとびらが開かない、閉まらない	修理を依頼してください。	
	とびら下排水口ヘアキャッチャーを無くしてしまった	とびら下排水口のヘアキャッチャーを手配します。 →取扱説明書、「交換部品のご案内」をご覧ください。	販売店でお求めください。 ※(株)INAXメンテナンスによる宅配サービスもご利用ください
アクセサリー類	鏡が割れた	使用を中止して交換を依頼してください。 ※放置するとケガをする恐れがあります。	販売店または (株)INAXメンテナンス
	握りバー、シャワーフック、タオル掛等がグラつく	使用を中止して修理を依頼してください。 ※放置すると漏水して家財等を濡らしたり、ケガをする恐れがあります。	
水　栓	ハンドルを回しても吐水口から湯水がポタポタ落ちて止まらない	使用を中止して修理を依頼してください。	販売店または (株)INAXメンテナンス
照　明	照明カバーやグローブ、本体が割れたり変形している	使用を中止して修理・交換を依頼してください。 ※放置すると感電や故障の恐れがあります。	販売店または (株)INAXメンテナンス
	照明がチラつく		
換気扇・暖房機	振動や異常音、異臭(こげくさい等)がする	直ちに停止ボタンを押して運転を終了させ、分電盤のブレーカーを切って、修理を依頼してください。(詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください) ※放置すると火災や感電、ケガをする恐れがあります。	(換気扇) 販売店または (株)INAXメンテナンス (暖房機) 各暖房機メーカー ※暖房機の取扱説明書をご覧ください。
	換気扇・暖房機に異常を感じたら		

⚠警告

浴室周辺で異臭や異常音がする場合は、電気器具のスイッチおよび分電盤の安全ブレーカーを切り、すみやかに修理をご依頼ください。
※異常のまま運転を続けると火災や漏電の恐れあります。



浴室の電気器具とつながった分電盤のブレーカーが作動した場合は、使用を中止し、すみやかに修理をご依頼ください。
※浴室の電気器具等に異常のある恐れがあります。作動したブレーカーを入れ直してご使用を続けた場合、火災や漏電等の重大故障の恐れがあります。



修理を依頼されるとき

修理を依頼されるときは再度本書および、取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店または(株)INAXメンテナンスに修理をご依頼ください。

保証期間中の修理	保証期間経過後の修理
保証期間内は保証書(取扱説明書に掲載)の規定に従って修理させていただきます。	修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望によって有料で修理いたします。料金の内訳は、技術料+出張料+部品代です。

ご連絡いただきたい内容

1. おなまえ・おところ・電話番号
2. 商品名・品番　←取扱説明書の表紙裏ページの「対象品番の見方」参照
3. 管理ナンバーシールの番号　←取扱説明書の表紙裏ページの「品番を調べるには」参照
4. 取付年月日
5. 故障内容・異常の状況(できるだけ詳しく)←P.43の「故障かな?と思ったら」参照
6. 訪問ご希望日

※事前にご確認のうえ、メモ等を取ってご連絡いただくとスムーズです。

修理の依頼先・アフターサービスについてのお問い合わせ先

お求めの販売店 または (株)INAXメンテナンスに連絡してください。
●お求めの販売店
●(株)INAXメンテナンス　365日受付&修理

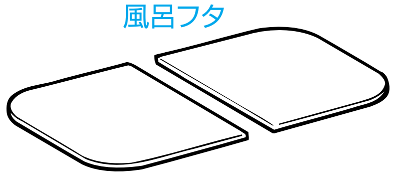
TEL 0120-1794-11　受付時間9:00〜20:00
FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス　**http://www.i-mate.co.jp**

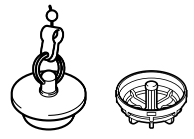
交換部品の購入方法

交換部品の名称と品番をご指定ください。　※詳しくは取扱説明書「交換部品のご案内」をご覧ください。
●販売店等で購入される場合
(株)INAX商品の販売店でお求めください。
●宅配サービスをご利用される場合
(株)INAXメンテナンス宅配サービスにて承ります。
(宅配サービスには送料が別途必要となります。)

風呂フタ



浴槽排水栓



TEL 0120-00-1794　受付時間9:00〜17:00(土、日、祝日を除く)

※ご必要になりました部品品番やその他ご不明点につきましては、裏表紙のお客さま相談センターにお問い合せください。